

令和7年度第4回 インターネット都政モニターアンケート

「東京と都政に対する関心」

調査結果



調査実施の概要

1 アンケートテーマ

東京と都政に対する関心

2 アンケート目的

「東京都居住意向」「都政の満足感」「東京都が取り組むべき分野」などについて毎年調査し、東京と都政に対する関心や意識の変化を経年的に探り、今後の都政運営の参考とする。

3 アンケート期間

令和7年9月30日（火曜日）から10月8日（水曜日）まで

4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ページに回答を入力する。

5 インターネット都政モニター数

500人

6 回答者数

491人

7 回答率

98.2%

東京と都政に対する関心

1 調査項目

- Q1 東京都居住年数
- Q2 東京都居住意向
- Q3 東京は魅力的な都市か
- Q4 東京の良いところ（長所）
- Q5 東京の良くないところ（短所）
- Q6 東京都への愛着
- Q7 東京都への誇り
- Q8 関心を抱いた都政の出来事
- Q9 都政の親近感
- Q10 都政の満足感
- Q11 満足の理由
- Q12 不満の理由
- Q13 東京都が取り組むべき分野
- Q14 東京の未来

2 アンケート回答者属性

		モニター 人数	回答		
			人 数	構成比	率
全 体		500	491	-	98.2
性 別	男性	250	245	49.9	98.0
	女性	250	246	50.1	98.4
年 齢 別	18・19歳	10	9	1.8	90.0
	20代	71	67	13.6	94.4
	30代	75	74	15.1	98.7
	40代	88	86	17.5	97.7
	50代	89	88	17.9	98.9
	60代	61	61	12.4	100.0
	70歳以上	106	106	21.6	100.0
職 業 別	自営業	32	32	6.5	100.0
	常勤	241	234	47.7	97.1
	パート・アルバイト	59	59	12.0	100.0
	主婦・主夫	71	71	14.5	100.0
	学生	25	23	4.7	92.0
	無職	72	72	14.7	100.0
居住地域別	東京都区部	344	339	69.0	98.5
	東京都市町村部	156	152	31.0	97.4

※ 集計結果は百分率(%)で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n (number of cases) は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(MA) = いくつでも選択、(5MA) = 5つまで選択、(3MA) = 3つまで選択

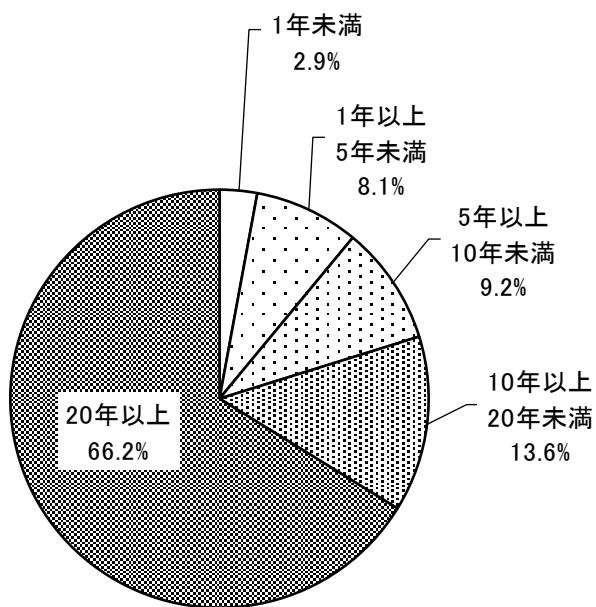
今回のアンケート調査は、「東京都居住意向」や「都政の満足感」、「東京都が取り組むべき分野」などについて毎年調査し、東京と都政に対する関心や意識の変化を経年的に探り、今後の都政運営の参考とするものです。



東京都居住年数

Q1 あなたは、東京都に通算でどのくらいの期間住んでいますか。

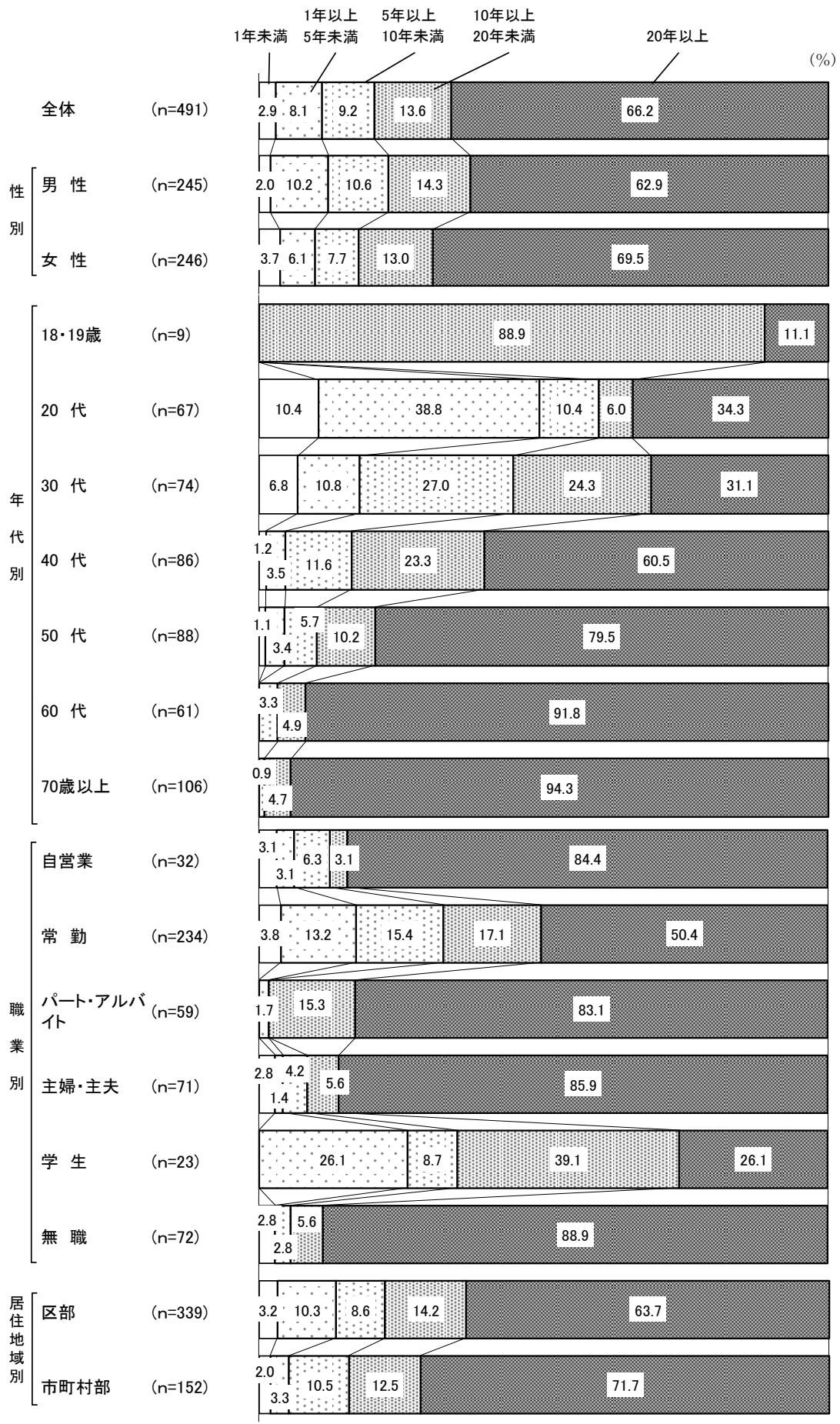
(n=491)



【調査結果の概要】

東京都に通算でどのくらいの期間住んでいるかを聞いたところ、「20年以上」(66.2%) が6割半ばで最も高く「10年以上20年未満」(13.6%) が1割超だった。8割近くの人が10年以上住んでおり、長期にわたり居住する人が多数だった。

◎東京都居住年数（属性別）

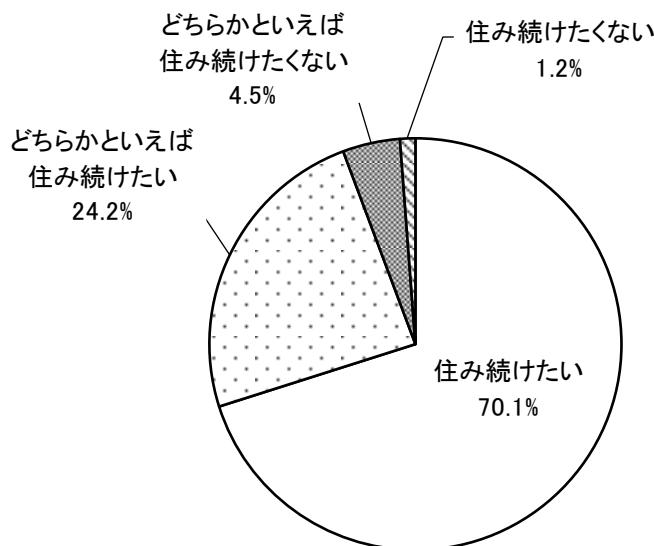


※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

東京都居住意向

Q2 あなたは、今後、東京都に住み続けたいと思いますか。

(n=491)



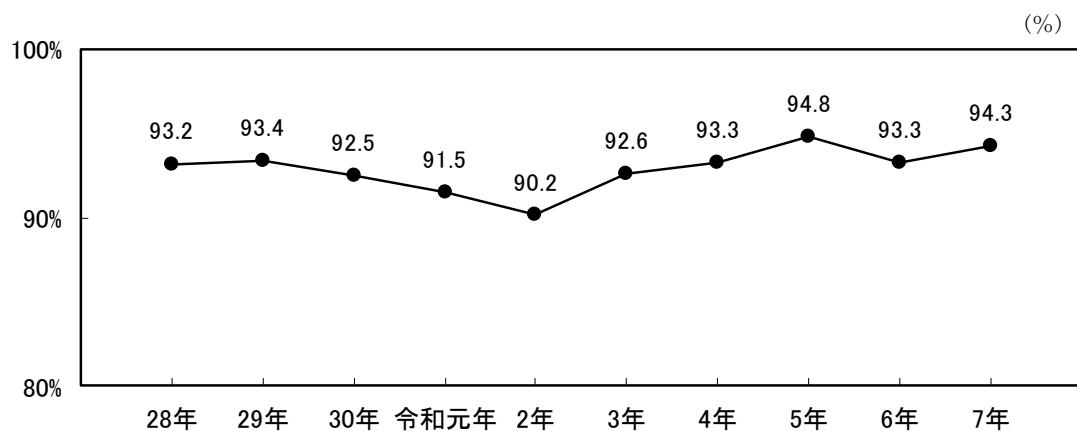
【調査結果の概要】

今後、東京都に住み続けたいか聞いたところ、『住み続けたい（計）』（94.3%）（「住み続けたい」（70.1%）、「どちらかといえば住み続けたい」（24.2%））が9割半ばだった。『住み続けたくない（計）』（5.7%）（「どちらかといえば住み続けたくない」（4.5%）、「住み続けたくない」（1.2%））は1割未満だった。

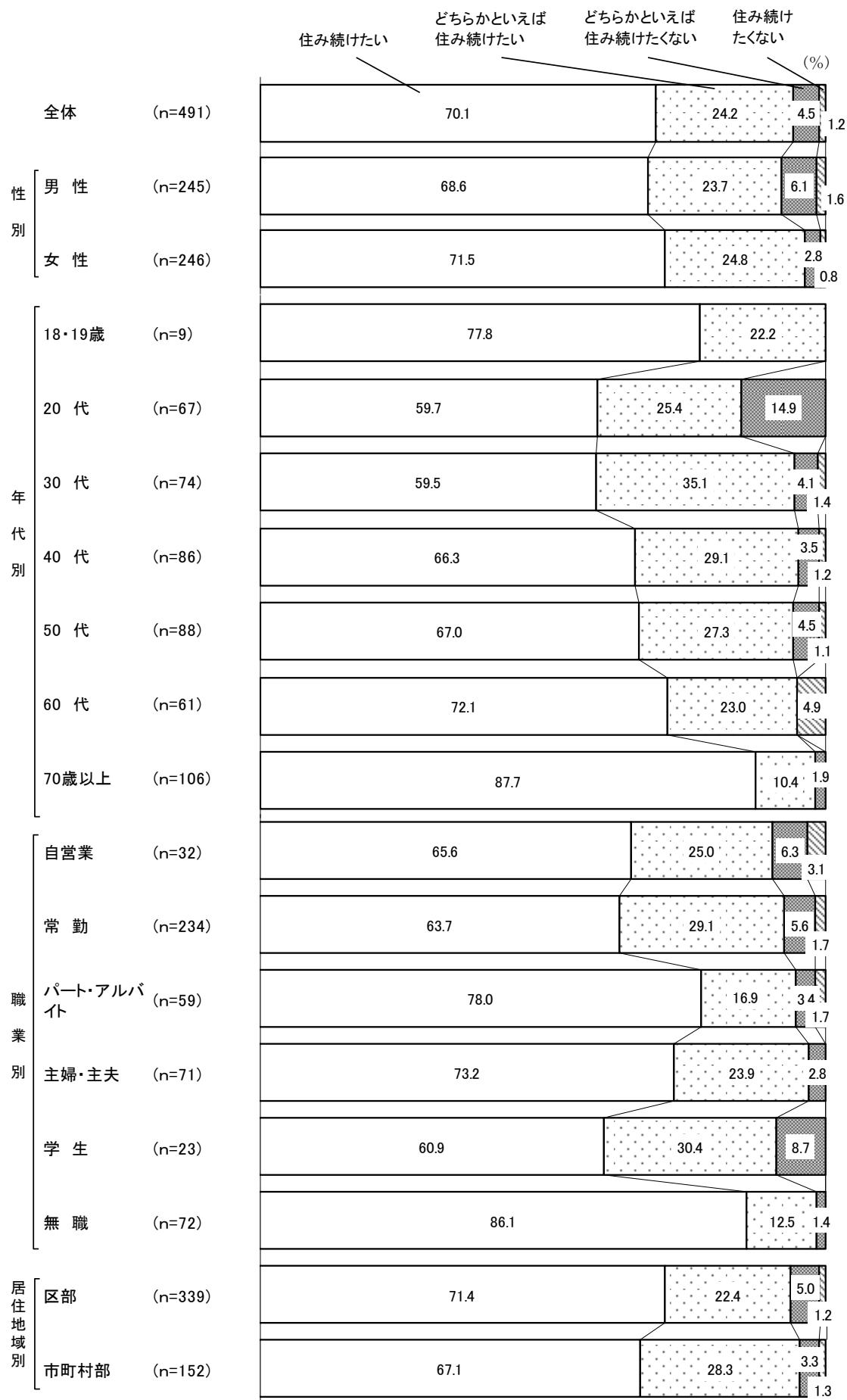
大多数の人が今後も東京都に住み続けたいとの意向だった。

経年変化では、前年度に比べて『住み続けたい（計）』が1ポイント増加した。

◎東京都に『住み続けたい（計）』の経年変化（平成28年度～令和7年度）

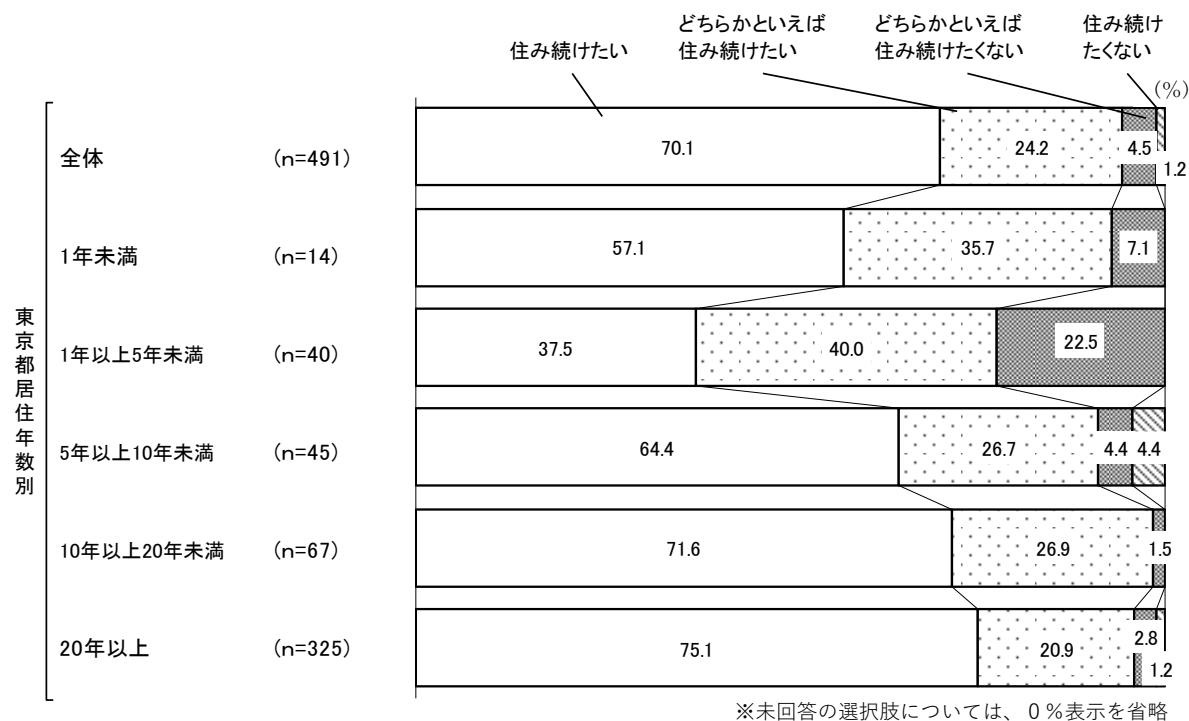


◎東京都居住意向（属性別）



※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

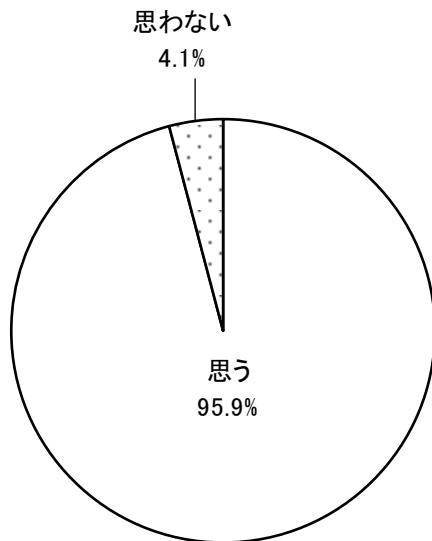
◎東京都居住意向（東京都居住年数別）



東京は魅力的な都市か

Q3 あなたは、東京は魅力的な都市だと思いますか。

(n=491)

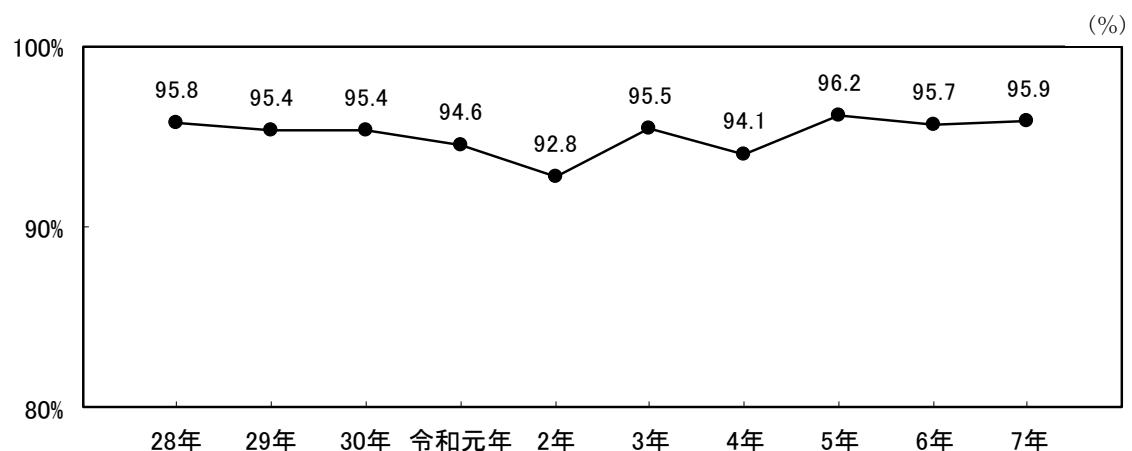


【調査結果の概要】

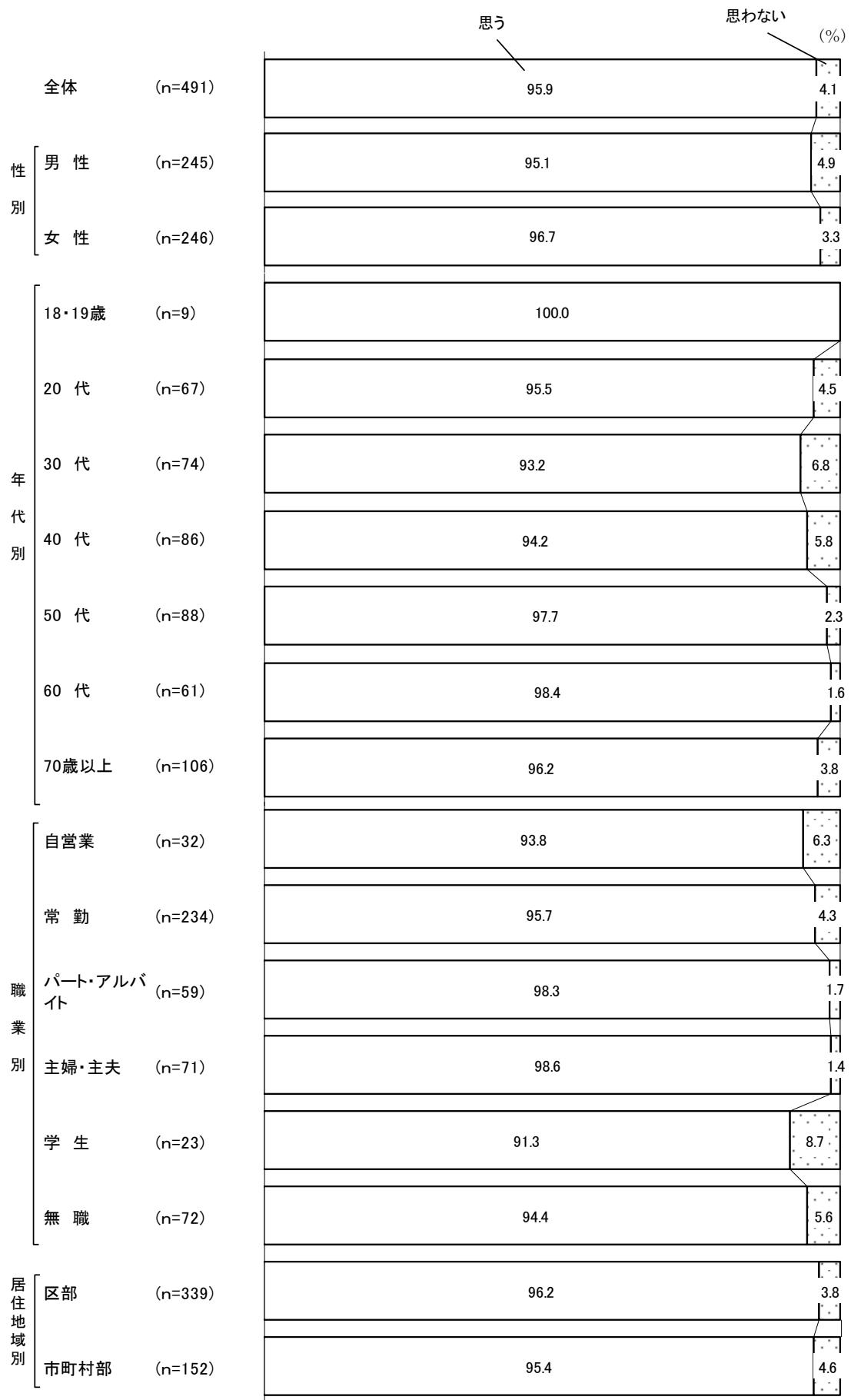
東京は魅力的な都市か聞いたところ、「思う」(95.9%)が9割半ばで、「思わない」(4.1%)は1割未満だった。

大多数の人が東京は魅力的な都市との意見だった。

◎東京は魅力的な都市だと「思う」の経年変化（平成28年度～令和7年度）

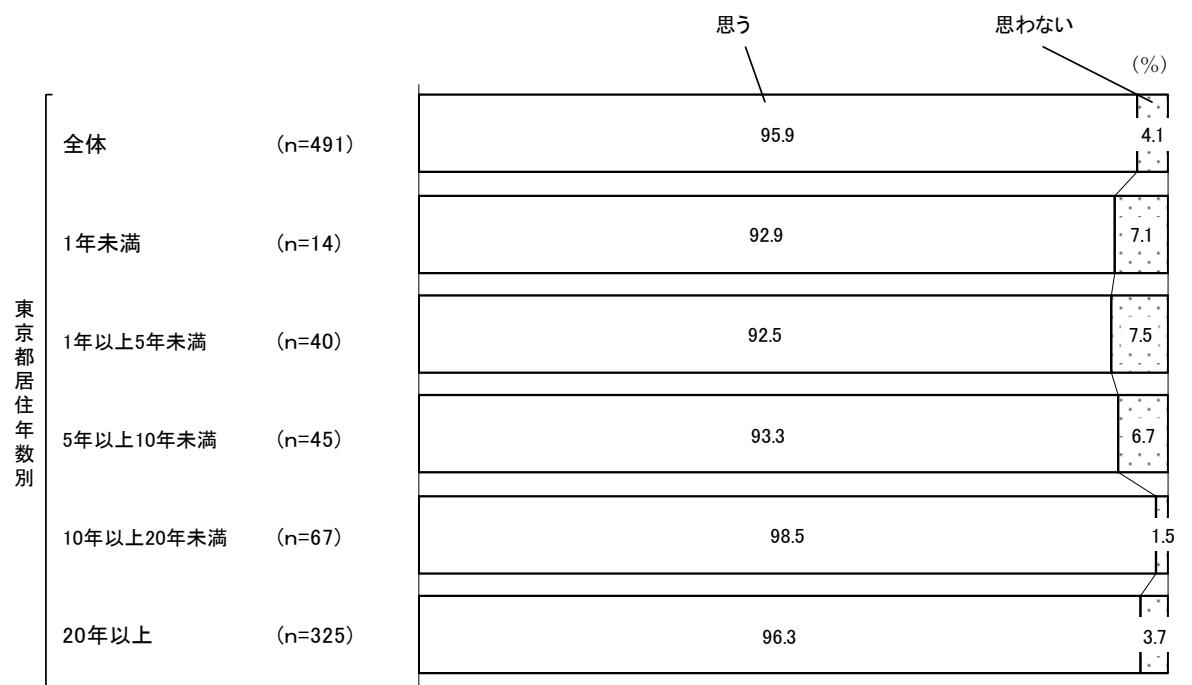


◎東京は魅力的な都市か (属性別)

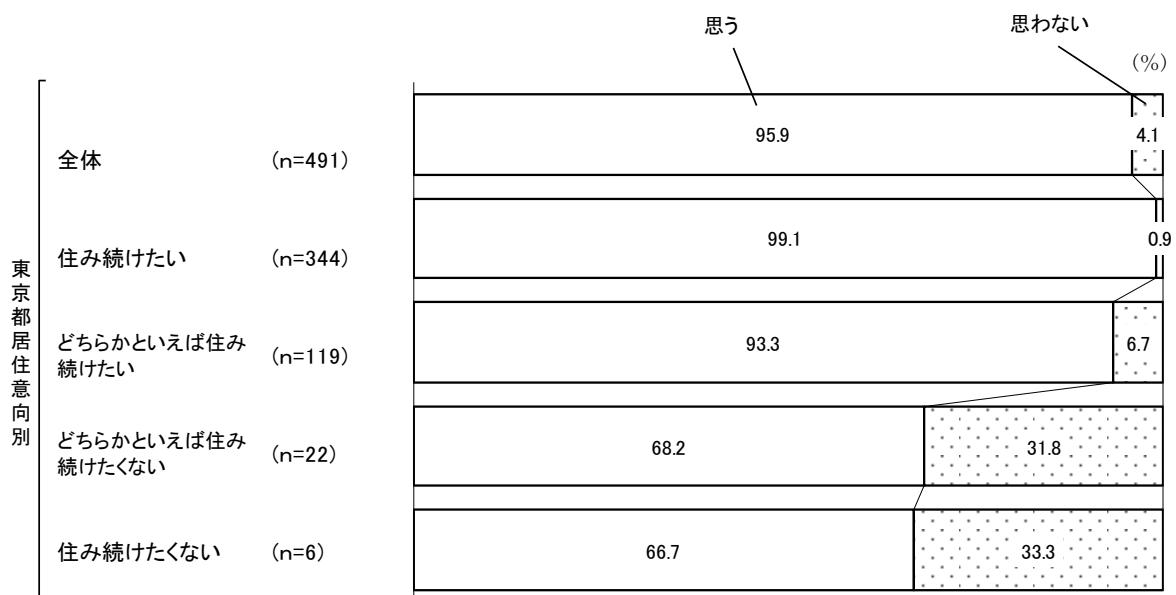


※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎東京は魅力的な都市か (東京都居住年数別)



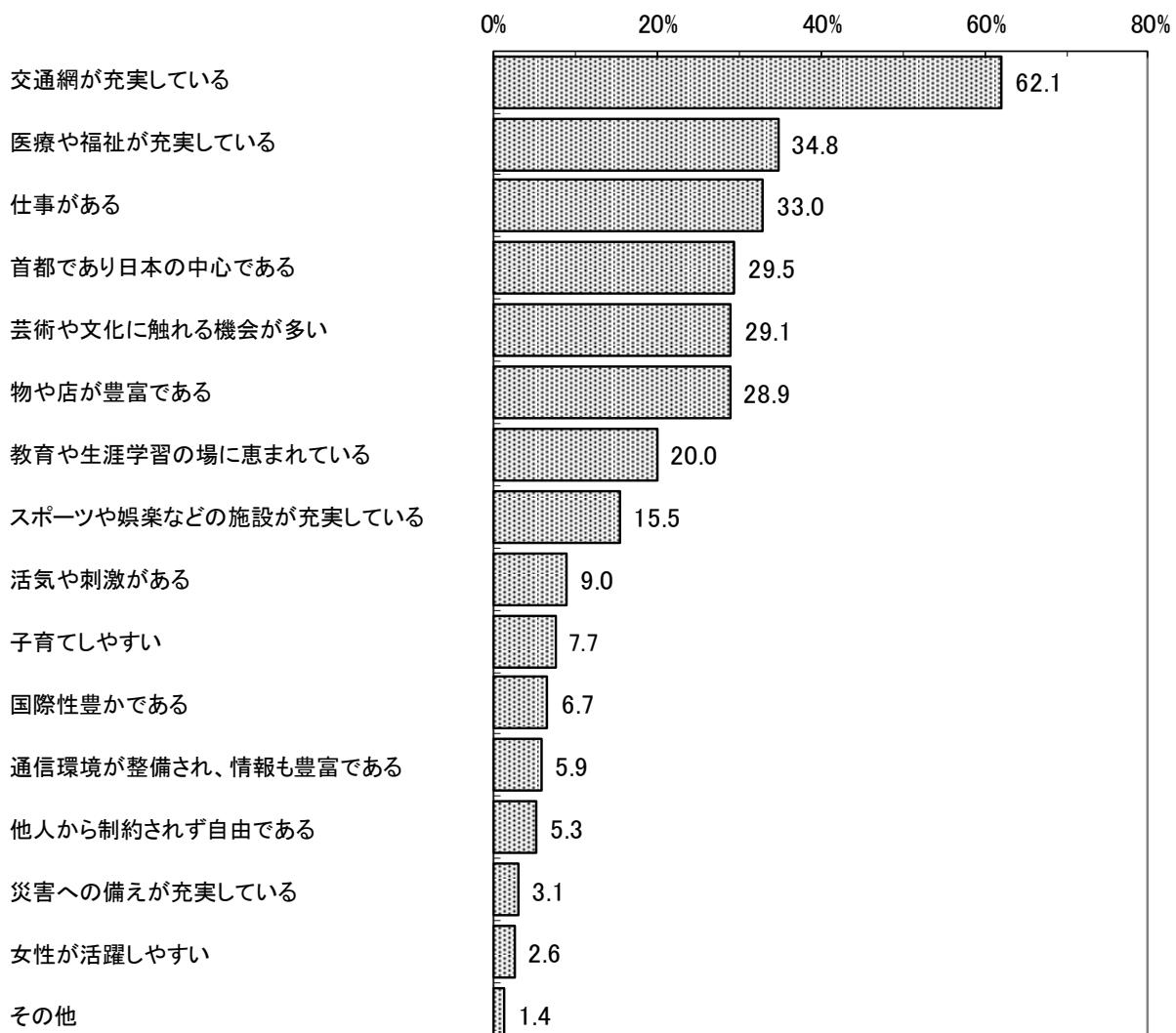
◎東京は魅力的な都市か (東京都居住意向別)



東京の良いところ（長所）

Q 4 東京の良いところ（長所）は何だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

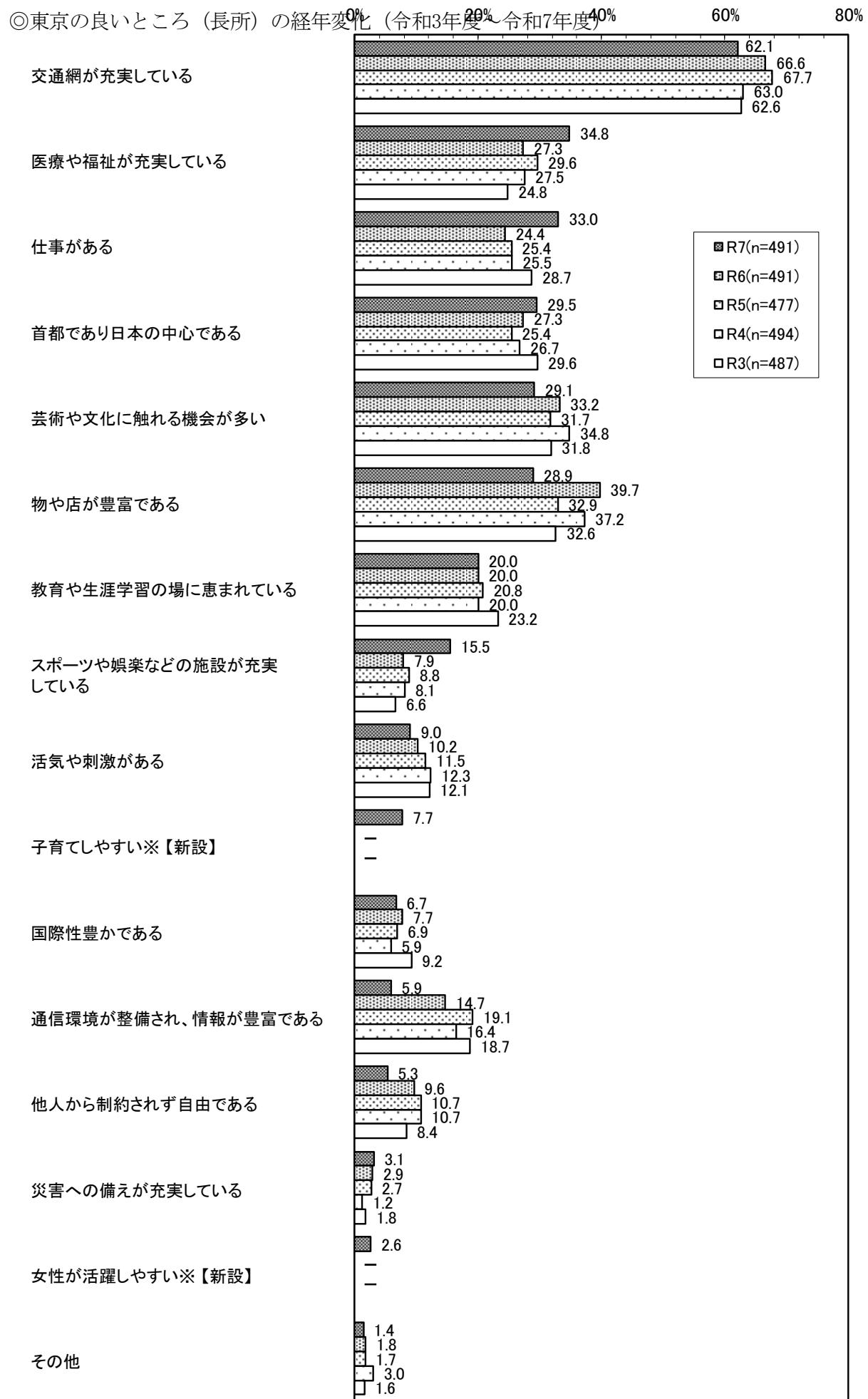
(3MA) (n=491)



【調査結果の概要】

東京の良いところ（長所）について聞いたところ、「交通網が充実している」(62.1%)が6割超で最も高く、以下、「医療や福祉が充実している」(34.8%)、「仕事がある」(33.0%)などと続いている。

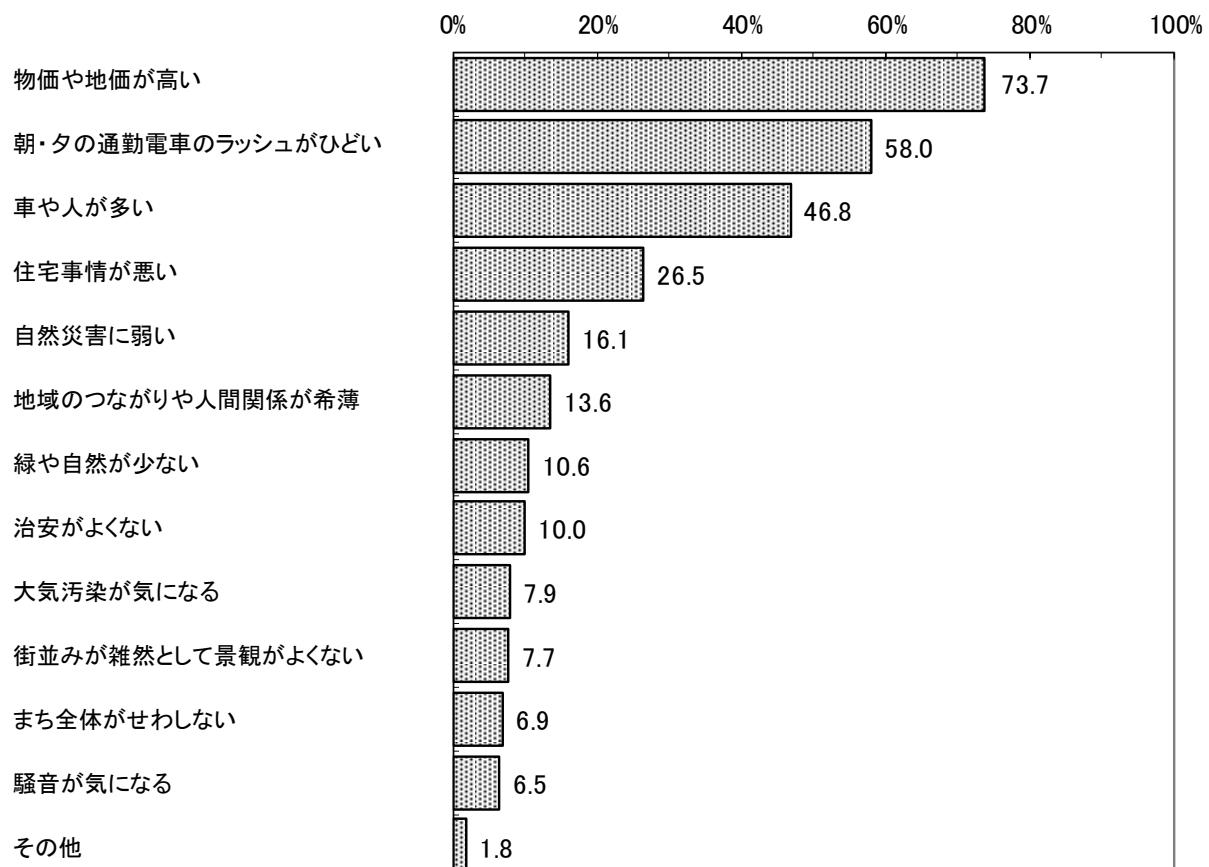
経年変化（次頁）では、「交通網が充実している」が前年度から4.5ポイント減少し、「医療や福祉が充実している」が7.5ポイント増加、「仕事がある」が8.6ポイント増加した。



東京の良くないところ（短所）

Q5 東京の良くないところ（短所）は何だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

(3MA) (n=491)

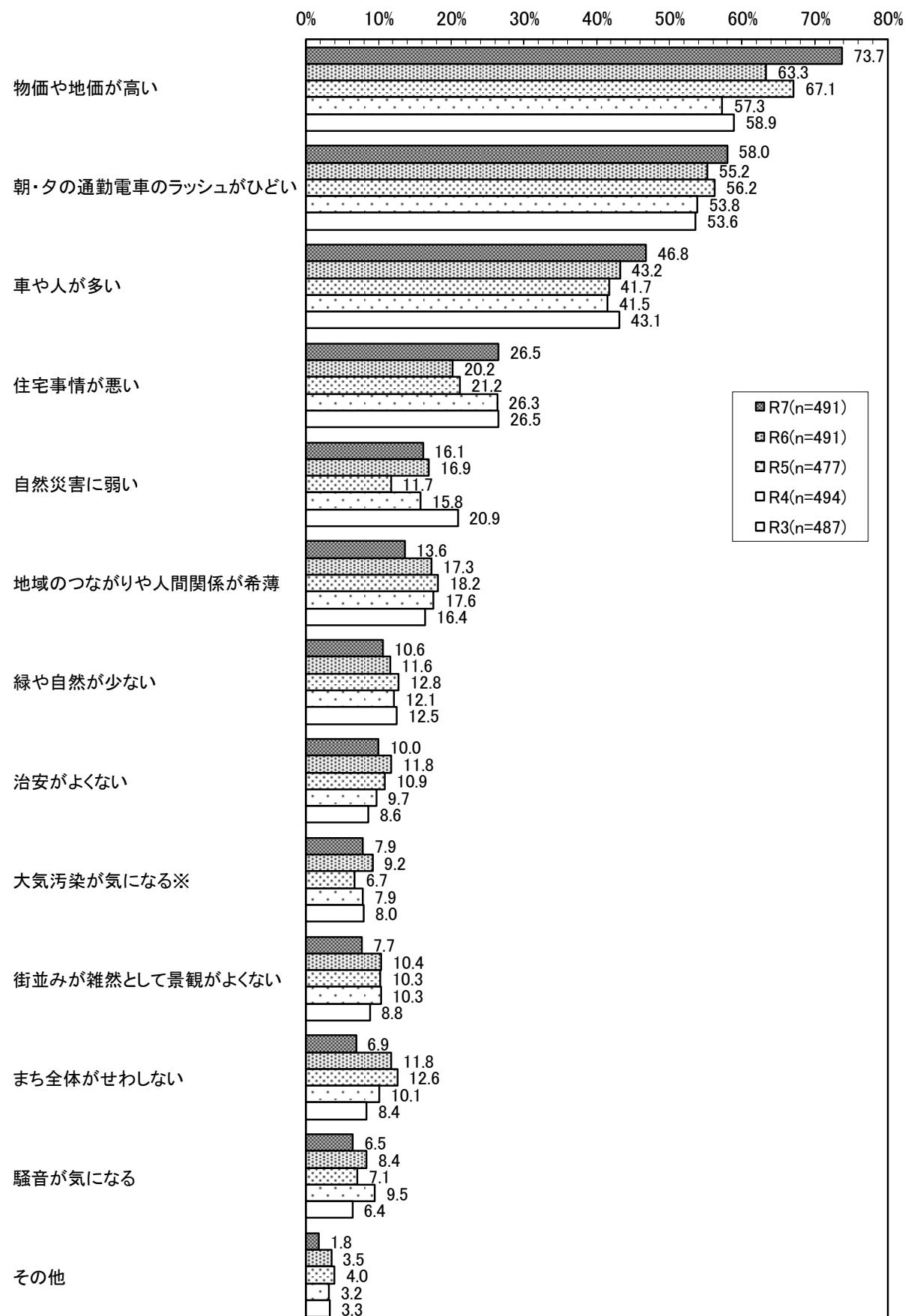


【調査結果の概要】

東京の良くないところ（短所）について聞いたところ、「物価や地価が高い」(73.7%)が7割超で最も高く、以下、「朝・夕の通勤電車のラッシュがひどい」(58.0%)、「車や人が多い」(46.8%)などと続いている。

上位4位は前年度と同じ順位である。経年変化（次頁）では、「物価や地価が高い」の割合が10.4ポイント上昇した。

◎良くないところ（短所）の経年変化（令和3年度～令和7年度）

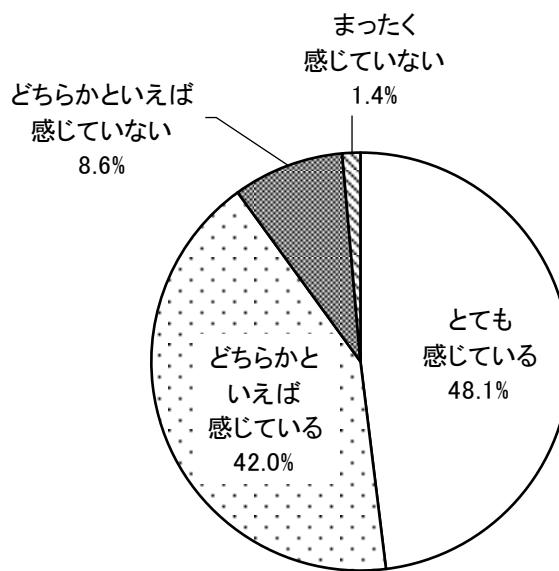


※ 令和6年度までは「大気汚染がひどい」で集計

東京都への愛着

Q 6 あなたは、都民として、東京都に愛着を感じていますか。

(n=491)

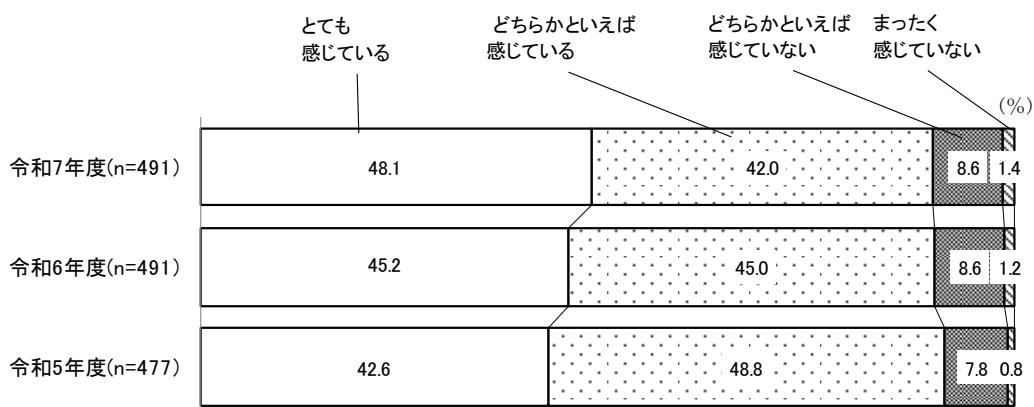


【調査結果の概要】

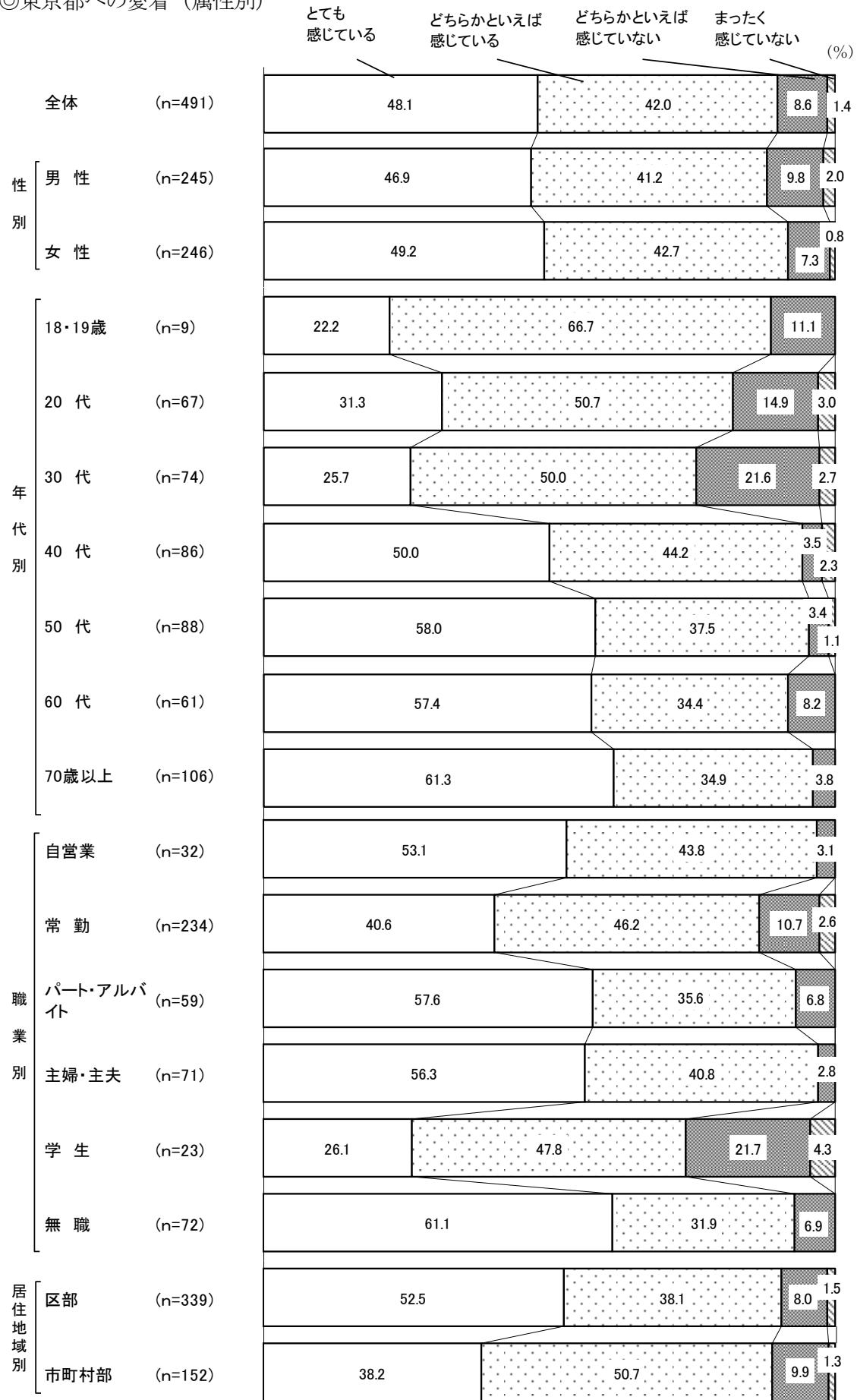
東京都に愛着を感じているか聞いたところ、『感じている（計）』（90.1%）（「とても感じている」（48.1%）、「どちらかといえば感じている」（42.0%））が9割を超え、『感じていない（計）』（10.0%）（「どちらかといえば感じていない」（8.6%）、「まったく感じていない」（1.4%））は1割だった。

大多数の人が東京都に愛着を感じているとの結果となった。

◎東京都への愛着の経年変化（令和5年度～令和7年度）

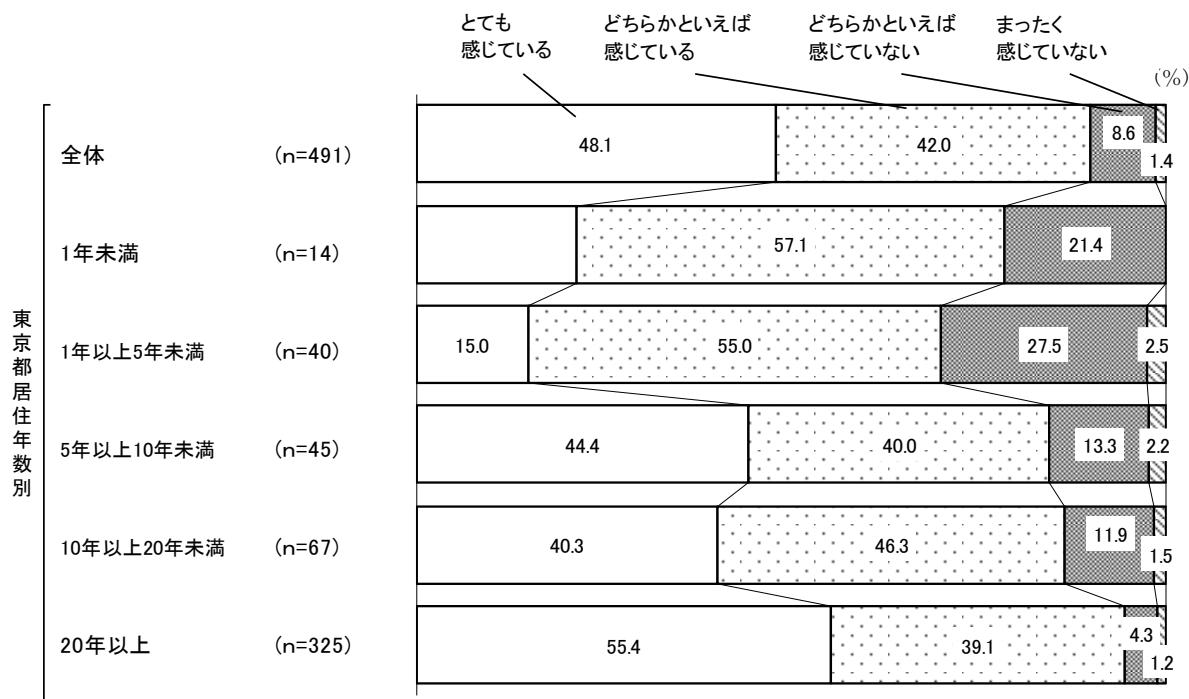


◎東京都への愛着（属性別）



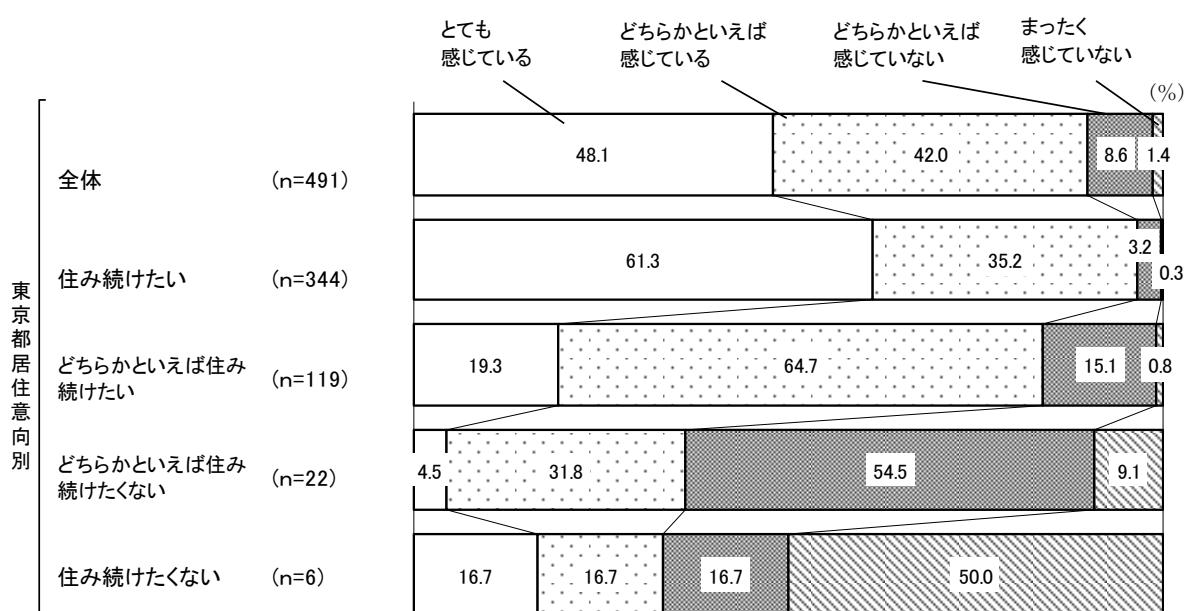
※未回答の選択肢については、0%表示を省略

◎東京都への愛着（東京都居住年数別）



※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

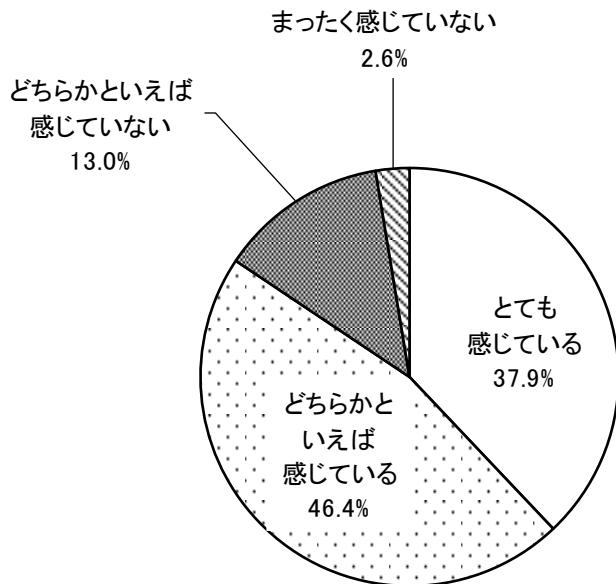
◎東京都への愛着（東京都居住意向別）



東京都への誇り

Q7 あなたは、都民として、東京都に誇りを感じていますか。

(n=491)

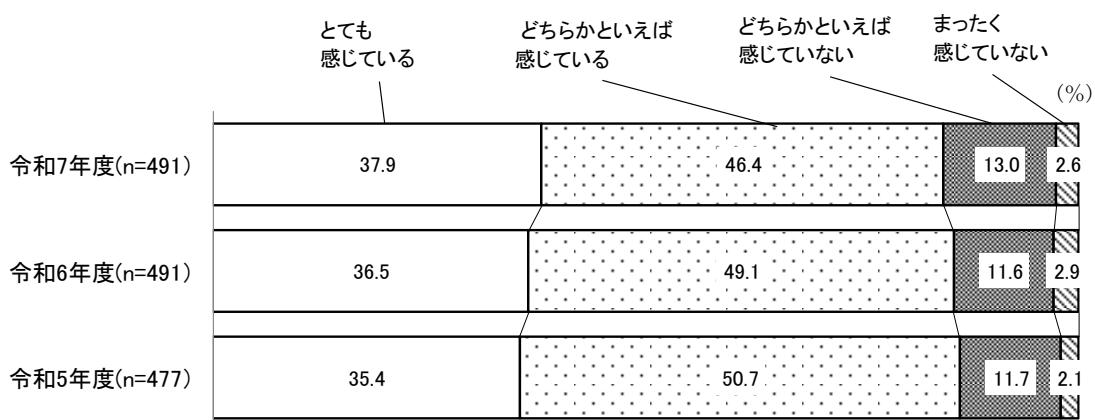


【調査結果の概要】

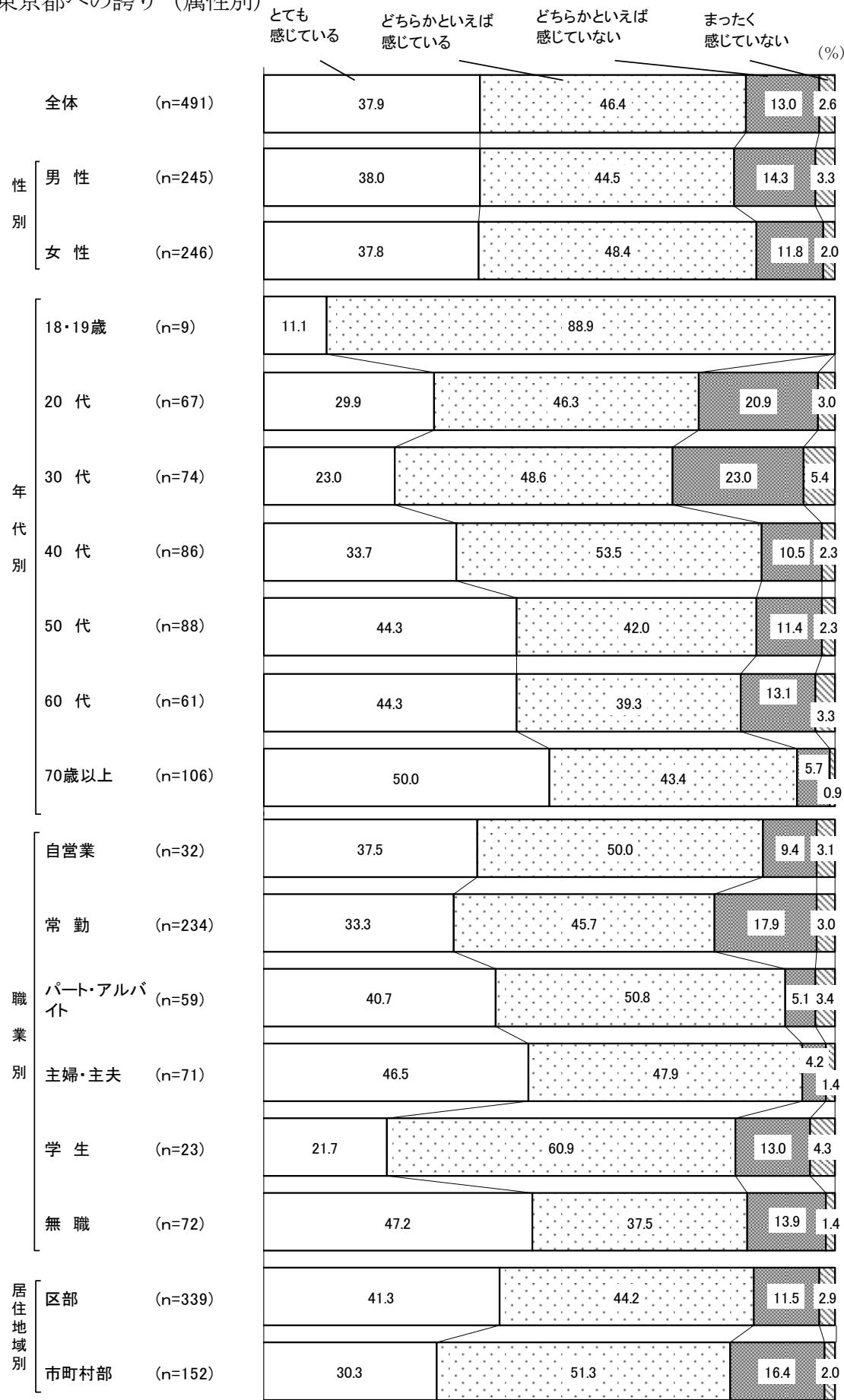
東京都に誇りを感じているか聞いたところ、『感じている（計）』（84.3%）（「とても感じている」（37.9%）、「どちらかといえば感じている」（46.4%））が8割半ばで、『感じていない（計）』（15.6%）（「どちらかといえば感じていない」（13.0%）、「まったく感じていない」（2.6%））は1割半ばだった。

大多数の人が東京都への誇りがあるとの結果となった。

◎東京都への誇りの経年変化（令和5年度～令和7年度）

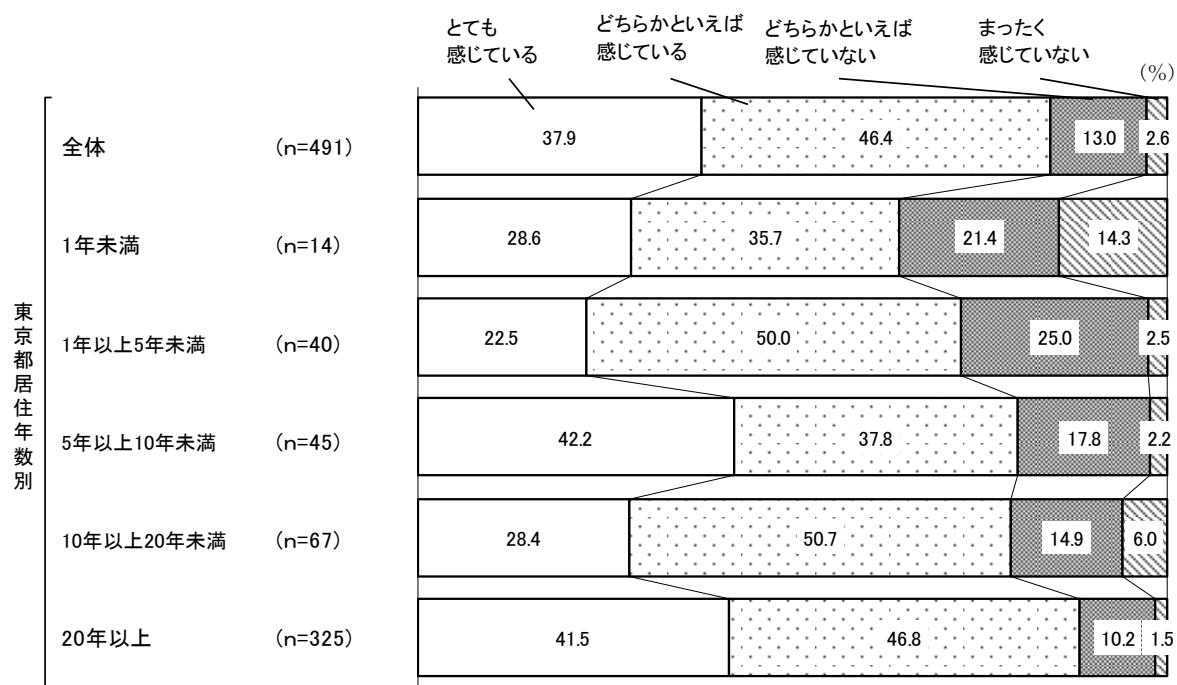


◎東京都への誇り（属性別）

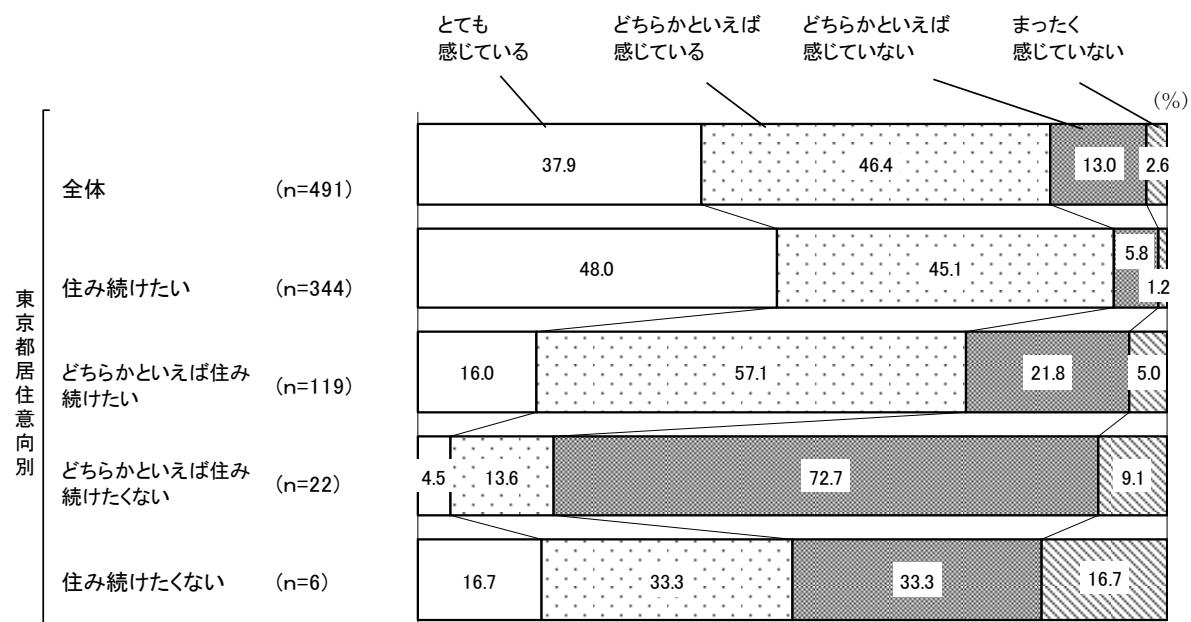


※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎東京都への誇り（東京都居住年数別）



◎東京都への誇り（東京都居住意向別）

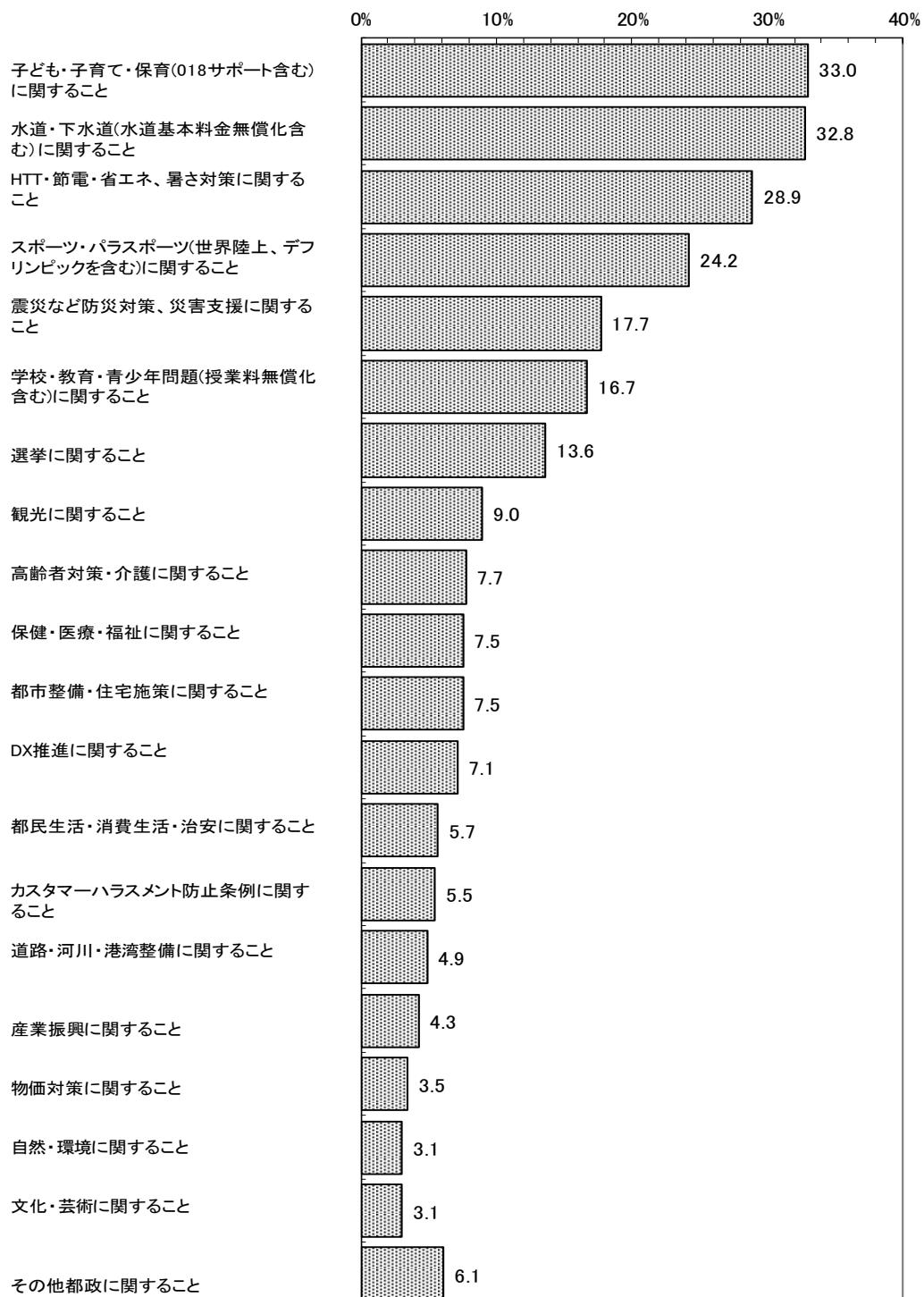


関心を抱いた都政の出来事

Q8 過去1年間(令和6年10月から令和7年9月まで)で、関心を抱いた都政の出来事(関心を抱いた話題、評価できる施策など)を5つまで記入してください。

注1 集計結果は、対象期間に係る都公式HP(「広報東京都」・「報道発表」)などを参考に、自由記述された都政の出来事を、関連する項目に集約したもの

注2 グラフは、回答者491名が上位20項目を選択した割合 (5MA) (n=491)



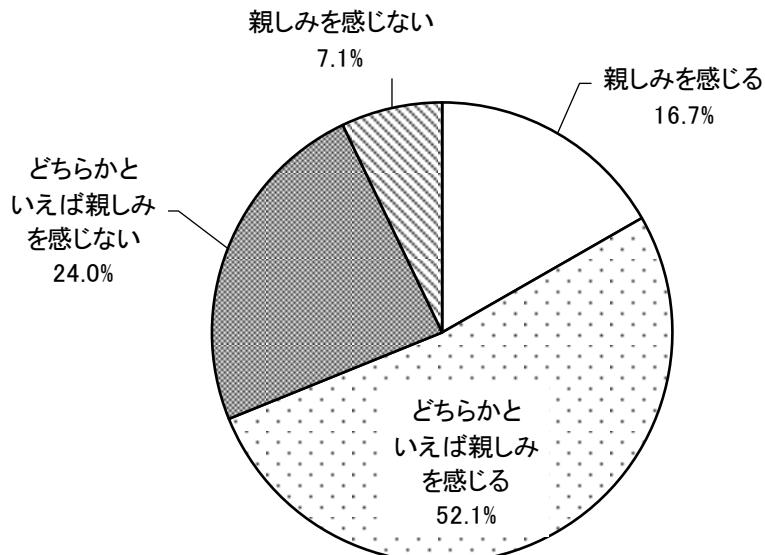
【調査結果の概要】

過去1年間で関心を抱いた都政の出来事について聞いたところ、「子ども・子育て・保育に関すること」(33.0%)が最も高く、以下、「水道・下水道に関すること」(32.8%)、「HTT・節電・省エネ、暑さ対策に関すること」(28.9%)などと続いている。

都政の親近感

Q 9 あなたは、最近の都政に親しみを感じますか。

(n=491)

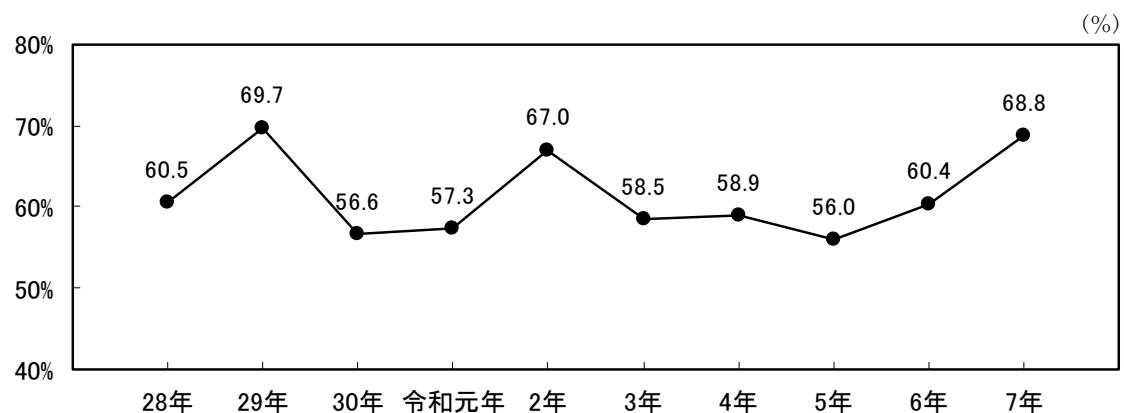


【調査結果の概要】

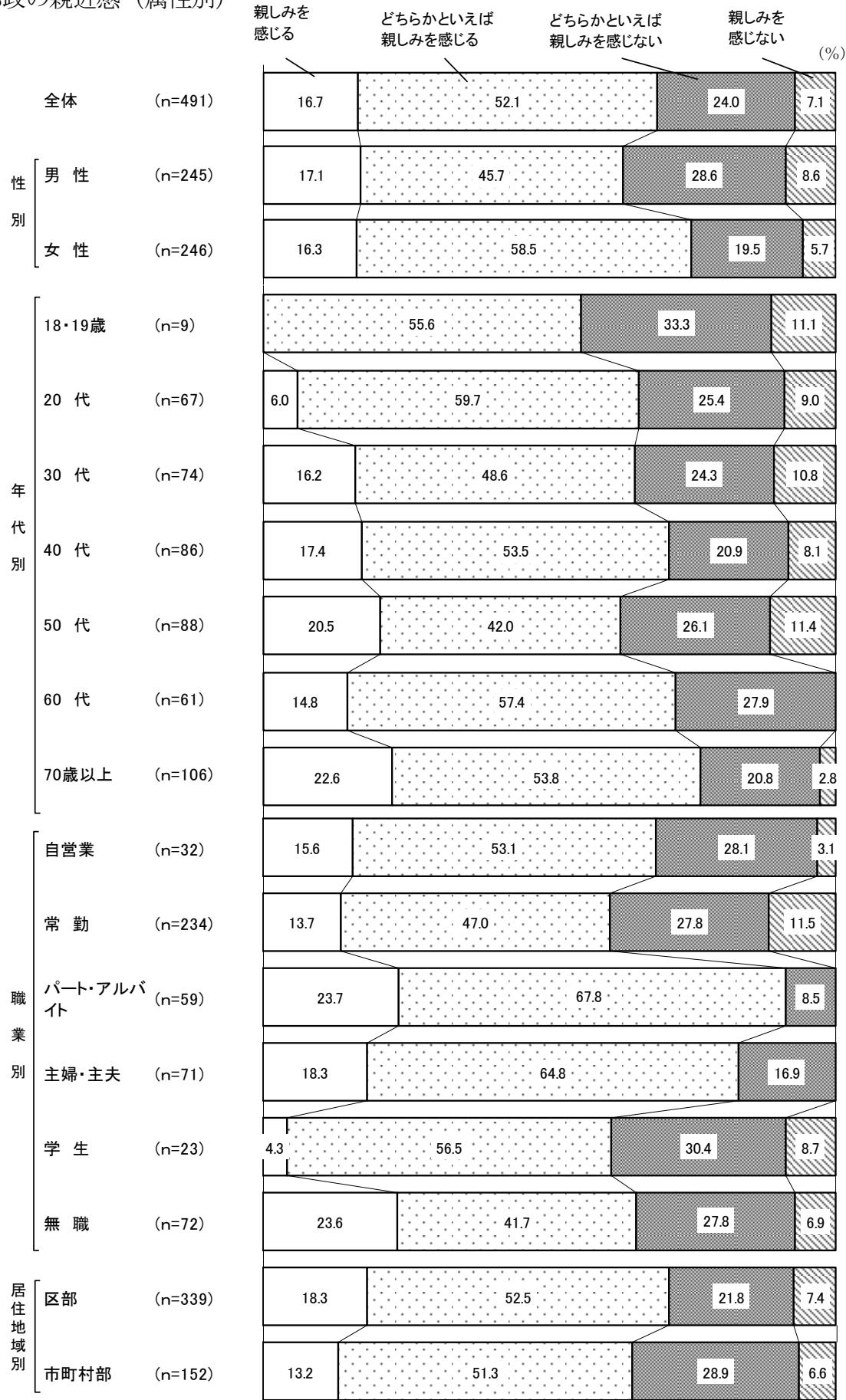
最近の都政に親しみを感じるか聞いたところ、『親しみを感じる（計）』（68.8%）（「親しみを感じる」（16.7%）、「どちらかといえば親しみを感じる」（52.1%））が7割近くだった。『親しみを感じない（計）』（31.1%）（「どちらかといえば親しみを感じない」（24.0%）、「親しみを感じない」（7.1%））は3割だった。

経年変化では、前年度に比べて『親しみを感じる（計）』は8.4ポイント増加した。

◎最近の都政に『親しみを感じる（計）』の経年変化（平成28年度～令和7年度）

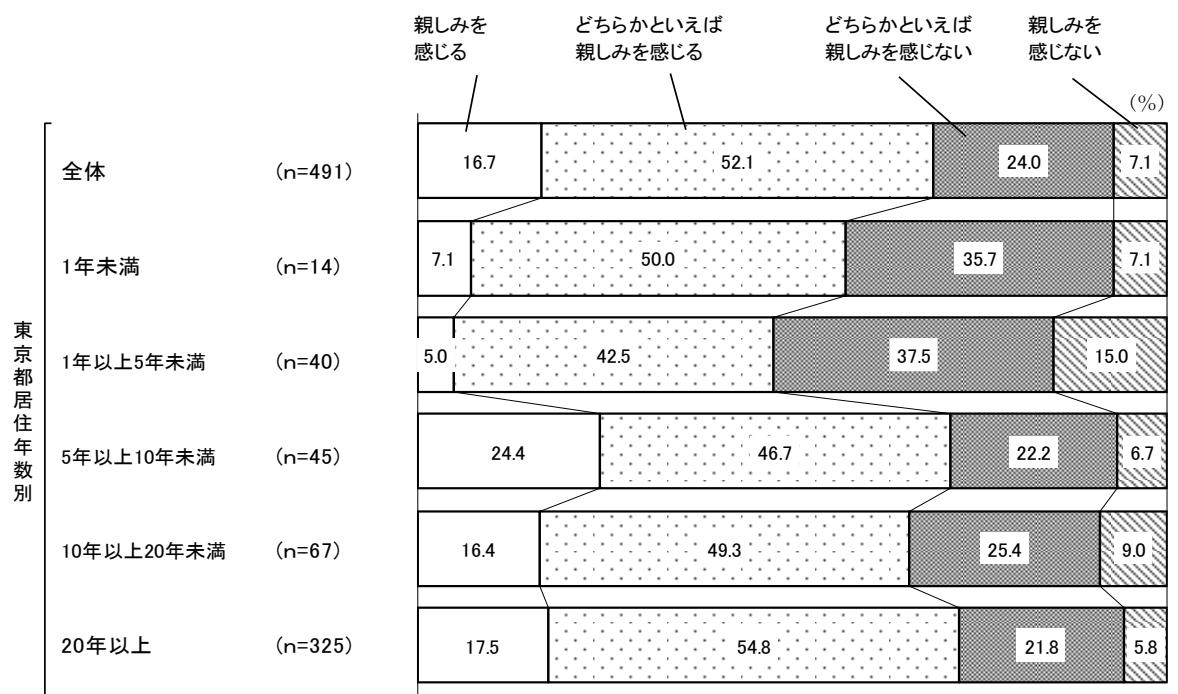


◎都政の親近感（属性別）

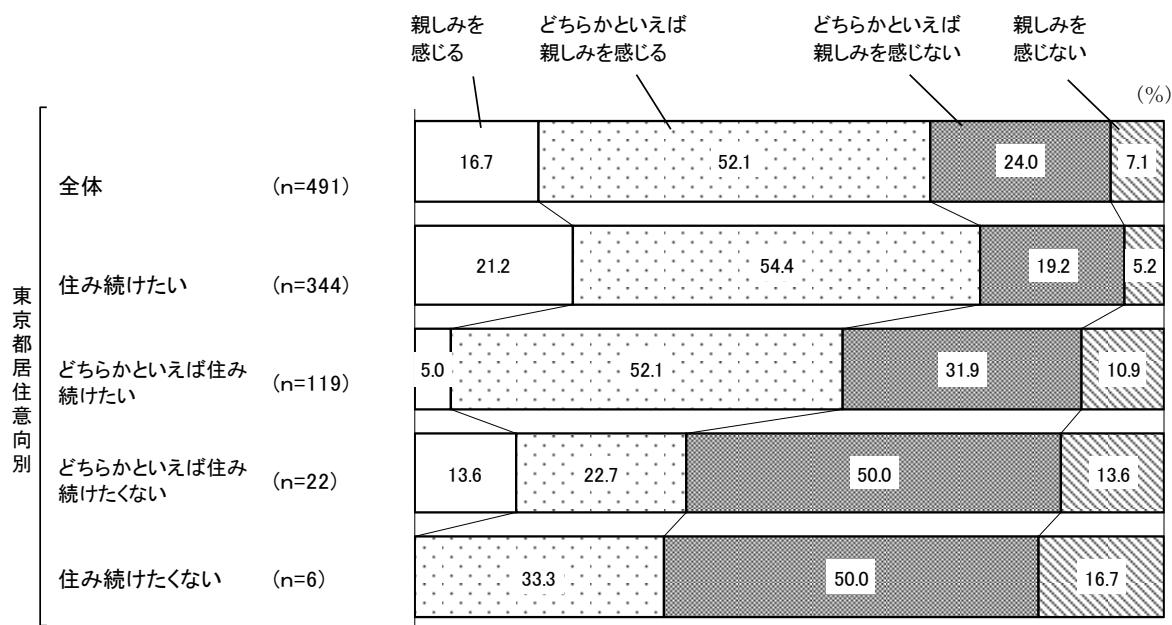


※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎都政の親近感 (東京都居住年数別)

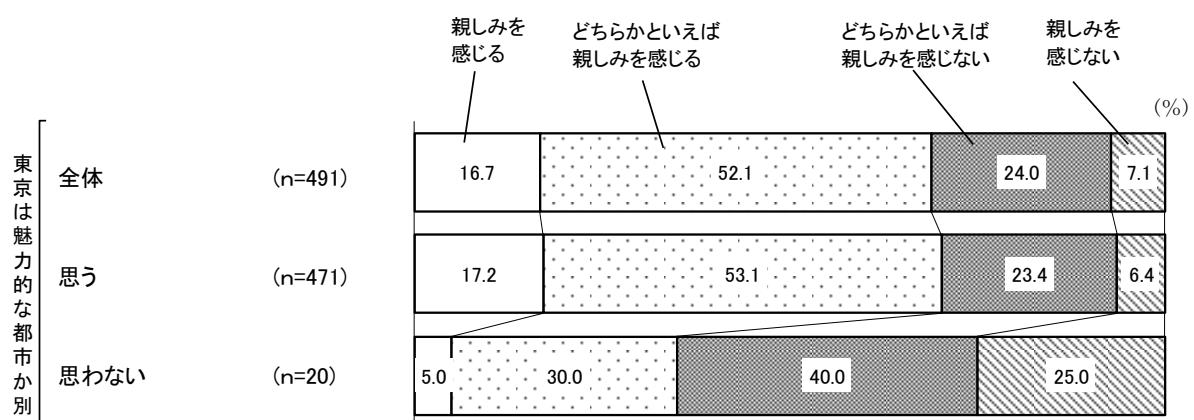


◎都政の親近感 (東京都居住意向別)



※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎都政の親近感 (東京は魅力的な都市か別)

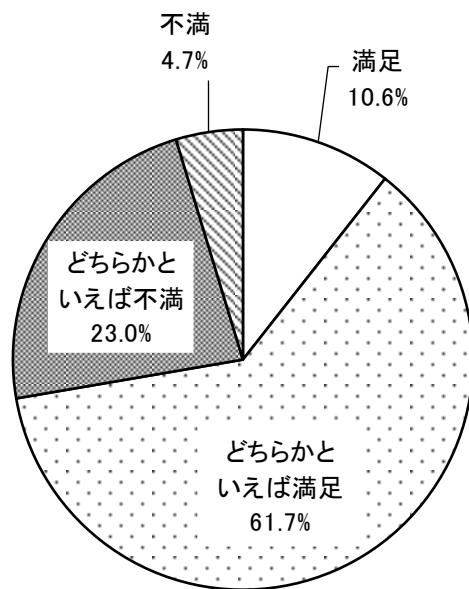


※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

都政の満足感

Q10 あなたは、最近の都政に満足していますか。

(n=491)

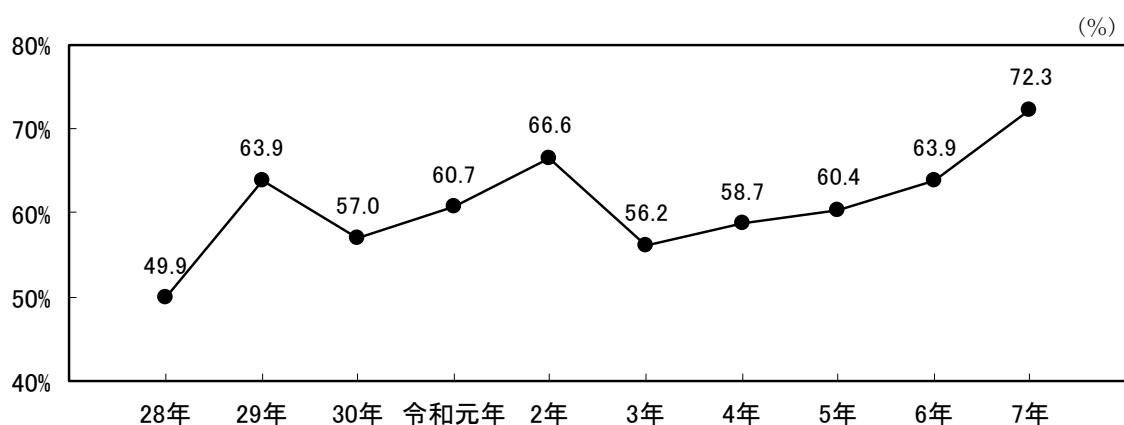


【調査結果の概要】

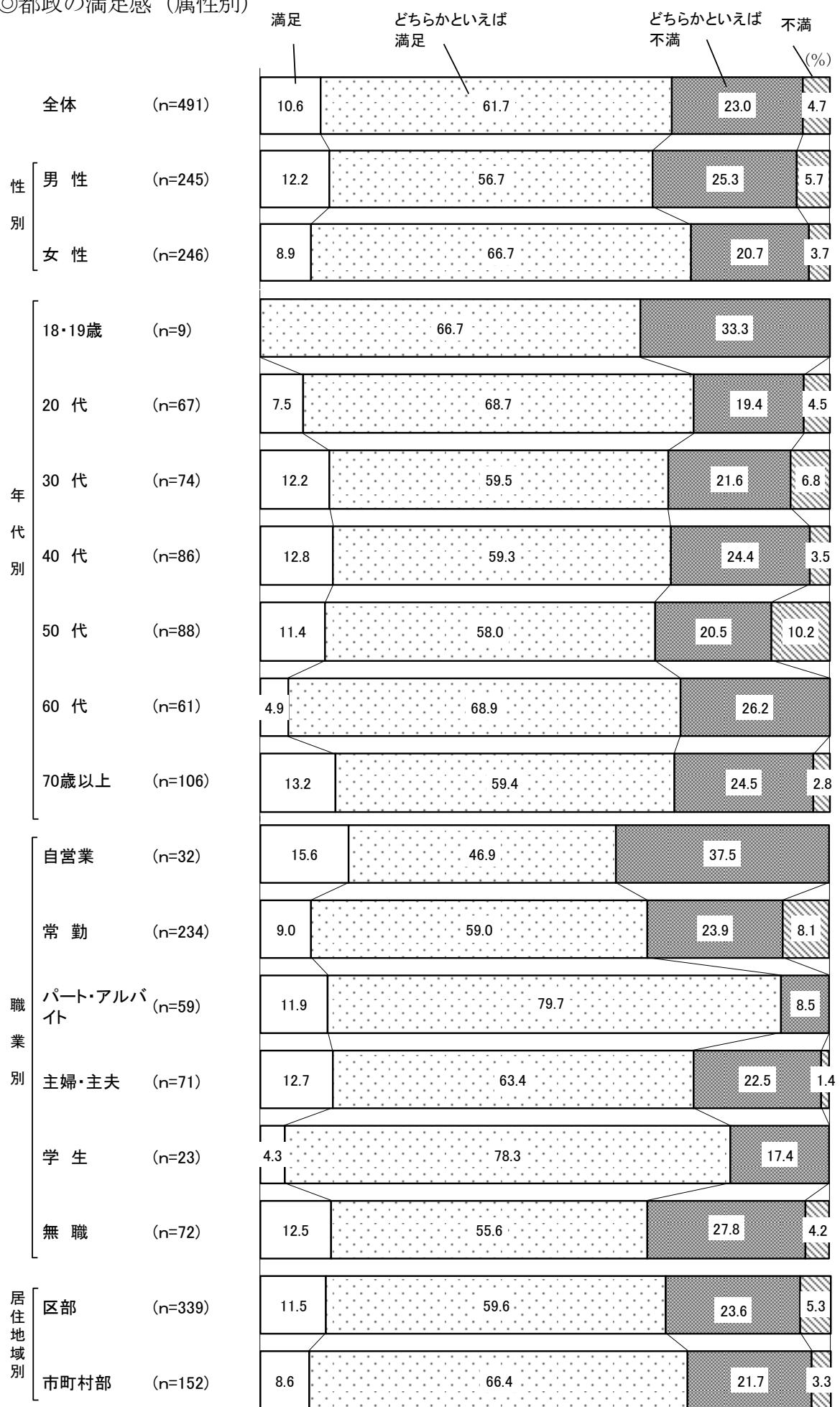
最近の都政に満足しているか聞いたところ、『満足（計）』(72.3%)（「満足」(10.6%)、「どちらかといえど満足」(61.7%)）が7割超だった。『不満（計）』(27.7%)（「どちらかといえど不満」(23.0%)、「不満」(4.7%)）は3割近くだった。

経年変化では、前年度に比べて『満足（計）』が8.4ポイント増加した。

◎最近の都政に『満足（計）』の経年変化（平成28年度～令和7年度）

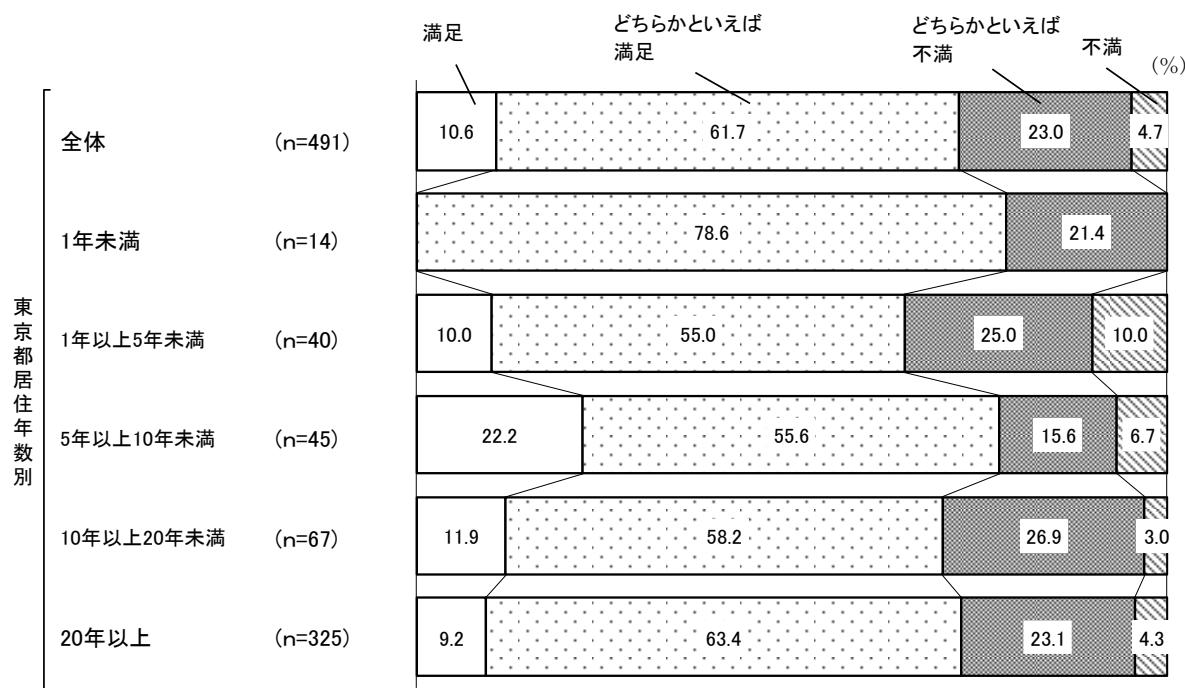


◎都政の満足感（属性別）



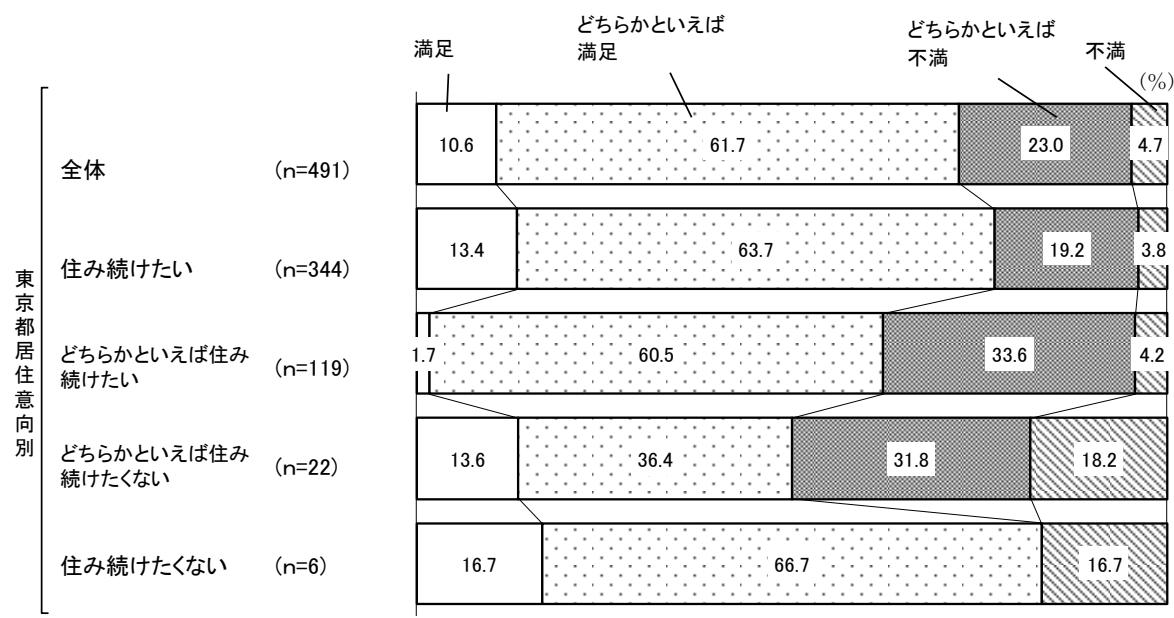
※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎都政の満足感（東京都居住年数別）



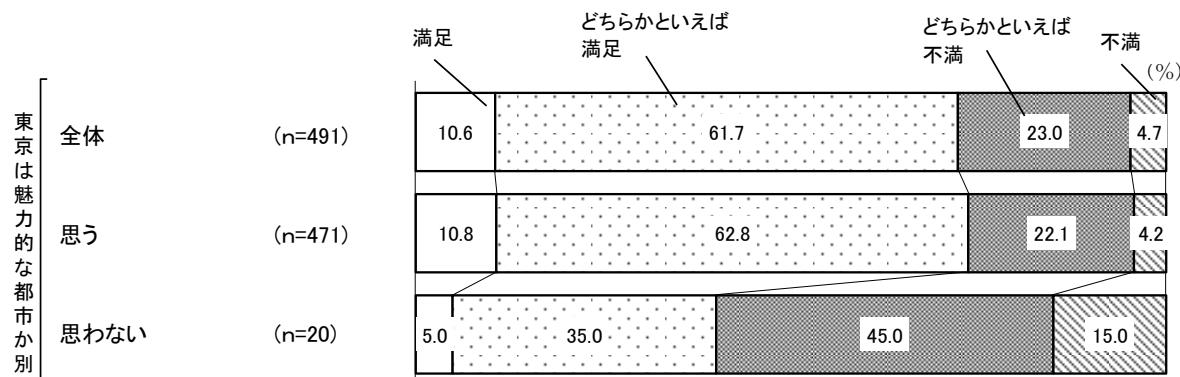
※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎都政の満足感（東京都居住意向別）



※未回答の選択肢については、0 %表示を省略

◎都政の満足感（東京は魅力的な都市か別）



満足の理由

Q11 Q10で「満足」、「どちらかといえば満足」を選択した方に伺います。
満足している理由を簡潔にお答えください。

(n=355)

(1) 個々の政策に対する評価	165 件
(2) 生活しやすさ、暮らしやすさ（都政に不満はない）	89 件
(3) 知事の都政運営	44 件
(4) 行政サービスの充実	32 件
(5) 情報発信	25 件

(主なご意見)

(1) 個々の政策に対する評価 165件

- 水道料金の基本料金無料など、物価高に対する対策がなされている。
(男性 20代 港区)
- 物価高騰に応じて水道基本料金無償化などを迅速に実施しているから。
(女性 20代 練馬区)
- スタートアップなど新しい取り組みを受け入れる姿勢が見られるから。
(男性 30代 中央区)
- 子育て、不妊治療に対する都独自の支援が多い。
(女性 30代 目黒区)
- 子育て支援、災害対策、環境整備など、改善が目に見えて安心できる。
(女性 40代 中央区)
- 緑が増えて都市整備も進んでいると感じます。
(女性 40代 中央区)
- 水道料金基本料無料や介護職への住宅支援など、都民に寄り添った物価高対策を行っている。
(女性 40代 大田区)
- 医療、福祉、文化、教育等の施策が充実している。
(男性 50代 東大和市)
- 水道料基本料金無償化やカスハラ対策など、都民の困りごとにいち早く対応しているところに好感が持てます。
(女性 60代 新宿区)
- カスハラ防止策、婚活支援、アニメ等コンテンツ支援など、望ましい政策が増えている。
(男性 60代 中野区)

- 迅速な熱中症対応と物価高対策。 (男性 70歳以上 渋谷区)
- 国や他の自治体に先立って、施行される事業が多くあること。 (男性 70歳以上 世田谷区)

(2) 生活しやすさ、暮らしやすさ (都政に不満はない) 89件

- 住みやすく満足しています。 (女性 30代 足立区)
- 東京都に住み始めた時より、色々な面で明らかに良くなっているから。 (男性 30代 葛飾区)
- 安心安全に暮らしていくのは、都政のおかげだと思います。満足しています。 (女性 40代 世田谷区)
- 税金や物価などは高いが、仕事があつたり、交通の便がよかつたり、娯楽の選択肢があるなど満足している部分のほうが上回る。 (女性 40代 練馬区)
- 特に不満を感じていないからです。 (男性 50代 中央区)
- やっぱり東京は住みやすいと思う。 (女性 60代 府中市)
- 東京都に住んでいることで、高齢になっても文化に触れることが出来る。選択肢も多く、自身の収入や体力に見合った選択も可能です。医療や生活全般にも選択肢は多いと感じています。 (女性 70歳以上 立川市)

(3) 知事の都政運営 44件

- 都知事のスピード感ある都政の実行。 (女性 40代 大田区)
- 小池都知事のことを、女性のリーダーとして尊敬しています。東京は大きな都市なので、色々なしがらみや、これまで積み上がった問題が非常に多いと感じますが、それを解決していくこうとする姿勢が良いです。 (女性 40代 町田市)
- 小池都知事の指揮のもと、世界に誇れる国際都市を目指しているのがわかる。 (女性 50代 世田谷区)
- 小池都知事は、子育て面や環境等に配慮しているから。 (女性 50代 国分寺市)
- 小池知事の発信力には概ね評価したいから。 (男性 60代 練馬区)

- 防火・防災、医療、少子化対策、高齢化対策、水道料金の支援などきめ細かな対策が取られている。日本の首都としての機能を発揮して、国内・国際的に存在感を示す活動をしている。地方への分散が言われることがあるが、政治的・経済的な世界へ影響力は東京への集中がある程度必要ということを知事がきちんとアピールしている。

(男性 70歳以上 荒川区)

(4) 行政サービスの充実 32件

- 子どもがいる世帯への助成、福祉などが他県に比べて整備されており、子育てしやすい環境にあると思う。

(女性 10代 杉並区)

- 生活や教育・子育てへの支援が、年々拡充されているから。

(男性 20代 足立区)

- 行政サービスの質が高いから。

(男性 40代 葛飾区)

- 都民に対する補助や助成が迅速にされること。

(男性 50代 葛飾区)

- 都民へのサービスが行き届いていると思う。

(女性 70歳以上 国立市)

(5) 情報発信 25 件

- 都民に対しての情報発信にデジタルツールを使うことで気軽にキャッチアップできるから。

(男性 30代 八王子市)

- デジタルメディアを利用した施策などアクセスしやすくなった。

(男性 60代 府中市)

- 都政モニター等、都民の声を聴こうとしている点

(男性 60代 西東京市)

- 広報でわかりやすくなった。

(男性 70歳以上 江東区)

不満の理由

Q12 Q10で「不満」、「どちらかといえば不満」を選択した方に伺います。
不満の理由を簡潔にお答えください。

(n=136)

(1) 個々の政策に対する意見	68 件
(2) 情報発信、都政のわかりやすさ	26 件
(3) 財政支出のあり方	24 件
(4) 知事の都政運営	18 件

(主なご意見)

(1) 個々の政策に対する意見 68件

- 物価高を抑えるどころか、年々高くなっているところ。
(女性 20代 墨田区)
- 自分に恩恵のある政策がほとんどない。
(女性 30代 練馬区)
- 単身者にメリットがある施策がない。
(男性 30代 調布市)
- 子育て世帯や低所得世帯向けの支援策は多いが、子なし現役若手世代への支援
がほとんどないから。
(女性 30代 日野市)
- 交通事情の改善が見られない。
(男性 40代 新宿区)
- 国に先んじて018サポートや高校無償化を実現した点は評価できるが、住宅価格
高騰や電車のホームドア未設置など、まだまだ住みやすいまちづくりがなされてい
ないから。期待しています。
(男性 40代 立川市)
- 具体的な恩恵を受けていることを感じにくい。
(女性 60代 世田谷区)

(2) 情報発信、都政のわかりやすさ 26件

- 都政を身近に感じることが出来ない。
(男性 20代 東大和市)
- 自分が対象となる行政サービスが分かりにくいから。
(男性 40代 北区)

- 都民の声が反映されているのかわからない。どのようなことを行っているのか、分かりづらい。
(女性 50代 北区)

(3) 財政支出のあり方 24件

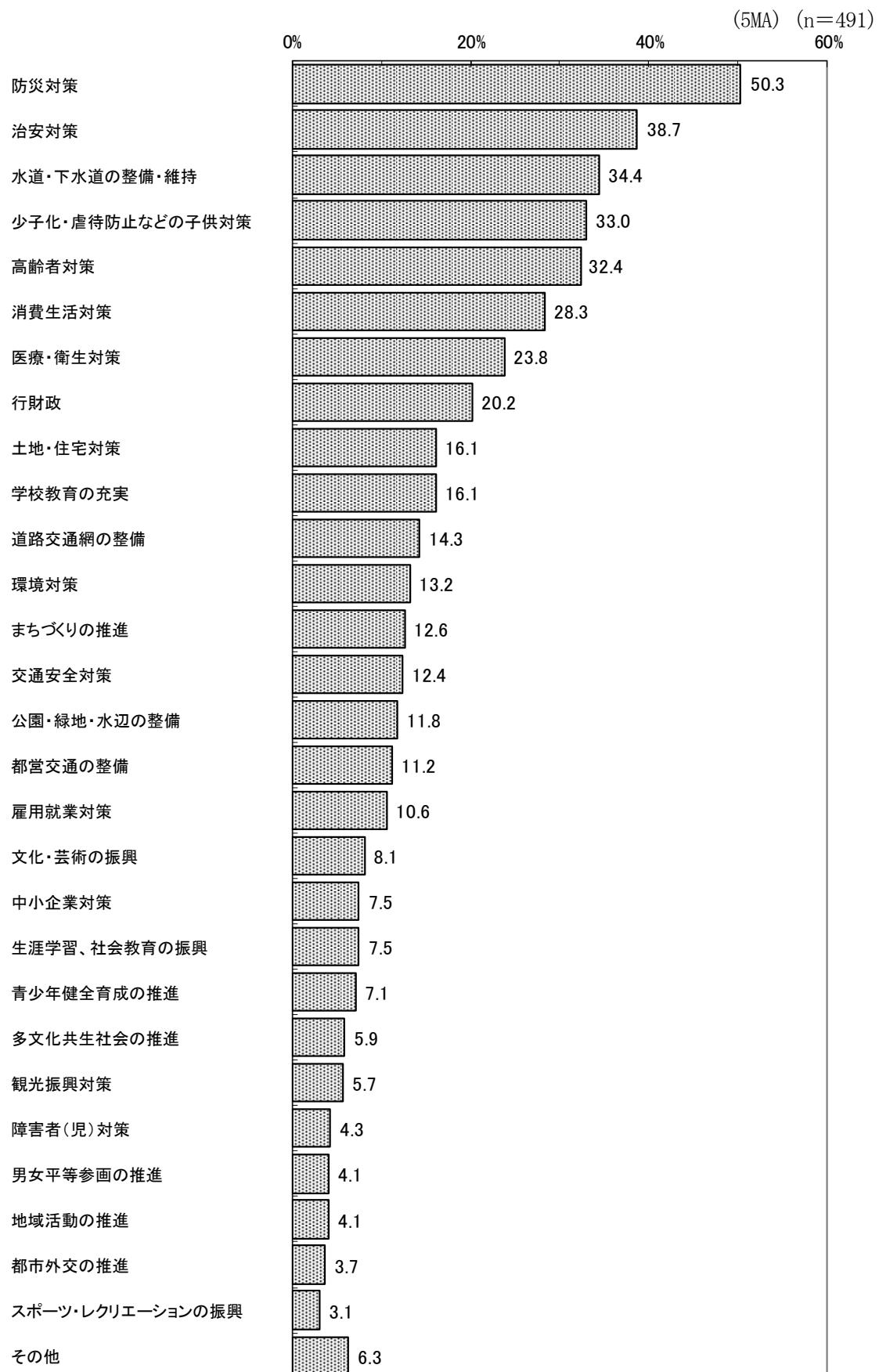
- 大きな予算は観光客誘致に使われていて、都民に還元されていないイメージ。誘致するだけでなくオーバーツーリズム対策もやってほしい。
(女性 20代 墨田区)
- 多摩地区に住んでいるので、どうも23区より遅れている感じがする。自然豊かな多摩地区に予算をお願いします。
(男性 70歳以上 福生市)

(4) 知事の都政運営 18件

- もっと都民に寄り添った都政を行って欲しいです。
(男性 20代 江東区)
- 知事の活動が見えてこない。
(女性 70歳以上 府中市)

東京都が取り組むべき分野

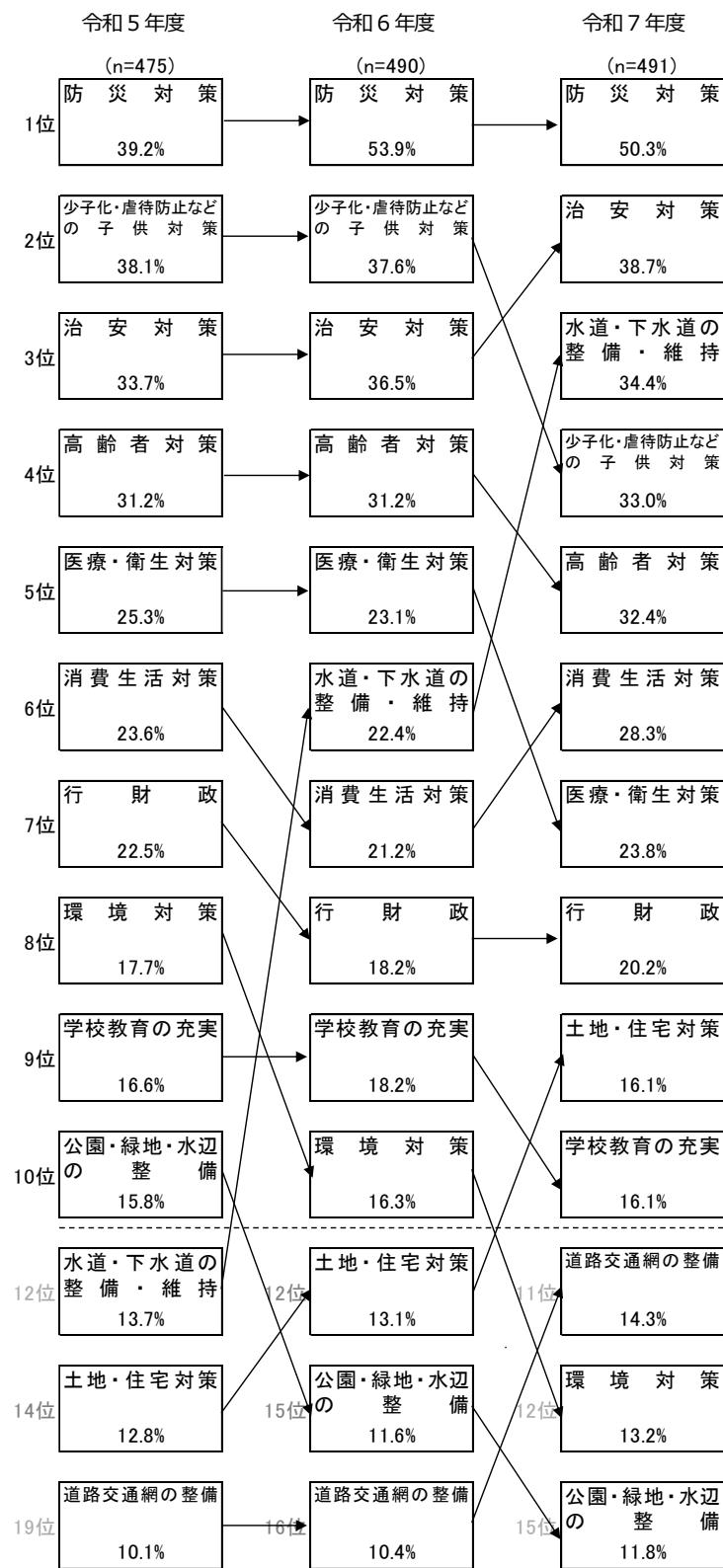
Q13 あなたは、今後、東京都が最も力を入れて取り組むべき分野は何だと思いますか。
次の中から5つまで選んでください。



【調査結果の概要】

今後、東京都が最も力を入れて取り組むべき分野は何か聞いたところ、「防災対策」(50.3%)が最も高く、以下、「治安対策」(38.7%)、「水道・下水道の整備・維持」(34.4%)などと続いている。

◎ (参考) 東京都が取り組むべき分野 過去3か年調査の比較 (上位10項目)



※各年度とも5MA

東京の未来

Q14 あなたは、都政により、東京の未来は今よりよくなっていると思いますか。
「未来」は、2050年頃を想定してください。

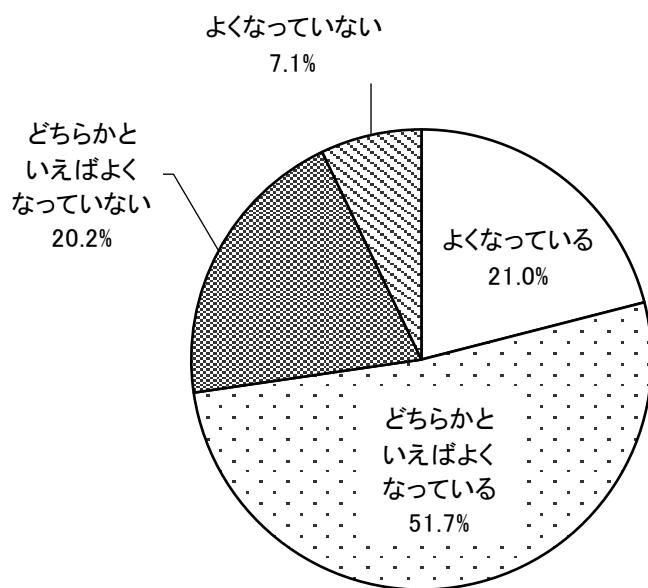
※ 参考資料：都政の取組については、東京都公式ホームページでご覧いただけます。

【2050 東京戦略】

2050年代に目指す東京の姿を実現するための東京都の長期戦略です。

https://www.koho.metro.tokyo.lg.jp/2025/03_02_sp/index.html

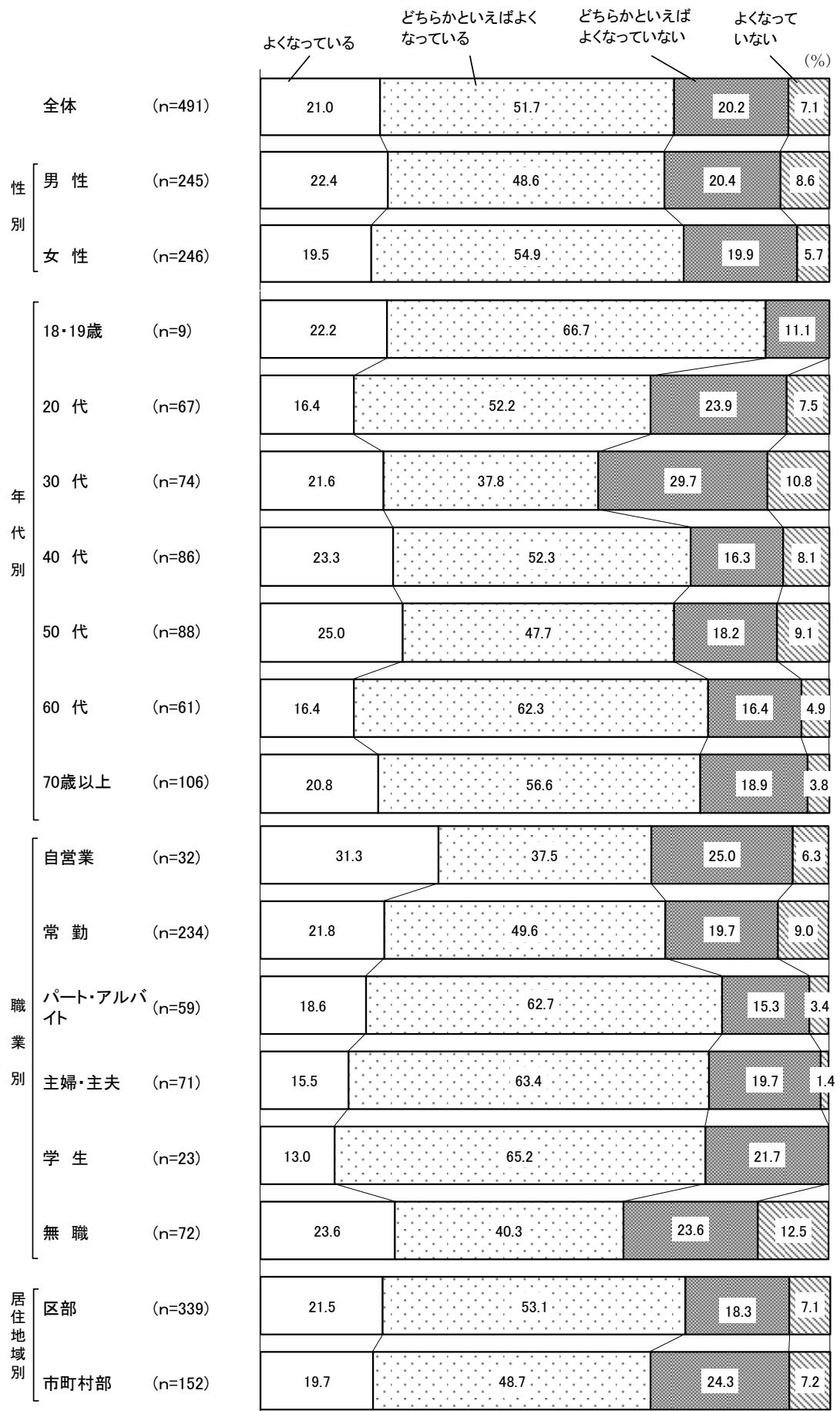
(n=491)



【調査結果の概要】

都政により、東京の未来は今よりよくなっているか聞いたところ、『よくなっている（計）』72.7%（「よくなっている」21.0%）、「どちらかといえどよくなっている」（51.7%）が7割超だった。

◎東京の未来（属性別）



※未回答の選択肢については、0 %表示を省略